豊島区における多文化共生に関する
アンケート調査等報告書

令和 8 年 10 月

豊　島　区

目次

１　豊島区における外国人区民の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
（1）日本人区民と外国人区民の人口推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
（2）外国人区民の国籍別人口数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
（3）年代、性別、世帯構成の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
（4）地域別の外国人人口数と人口比率 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
（5）区立小中学校の外国人児童・生徒数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
（6）外国人区民の区内居住年数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
（7）在留資格別の人口数 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
（8）特別区民税と国民健康保険の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

２　地域における多文化共生に関するアンケート調査結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
（1）調査目的 ・・12
（2）調査概要 ・・12
（3）調査項目 ・・13
（4）日本人区民へのアンケート調査結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
①町会長へのアンケート調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
②商店会長へのアンケート調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
③民生委員児童委員へのアンケート調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
④PTA 会長へのアンケート調査結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
⑤町会長・商店会長・民生委員児童委員・PTA 会長共通設問アンケート調査結果
・・・34
（5）外国人区民へのアンケート調査結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・37

３　アンケート結果による「多文化共生」の課題 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43

４　「多文化共生」の推進に向けた今後の取組み ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45

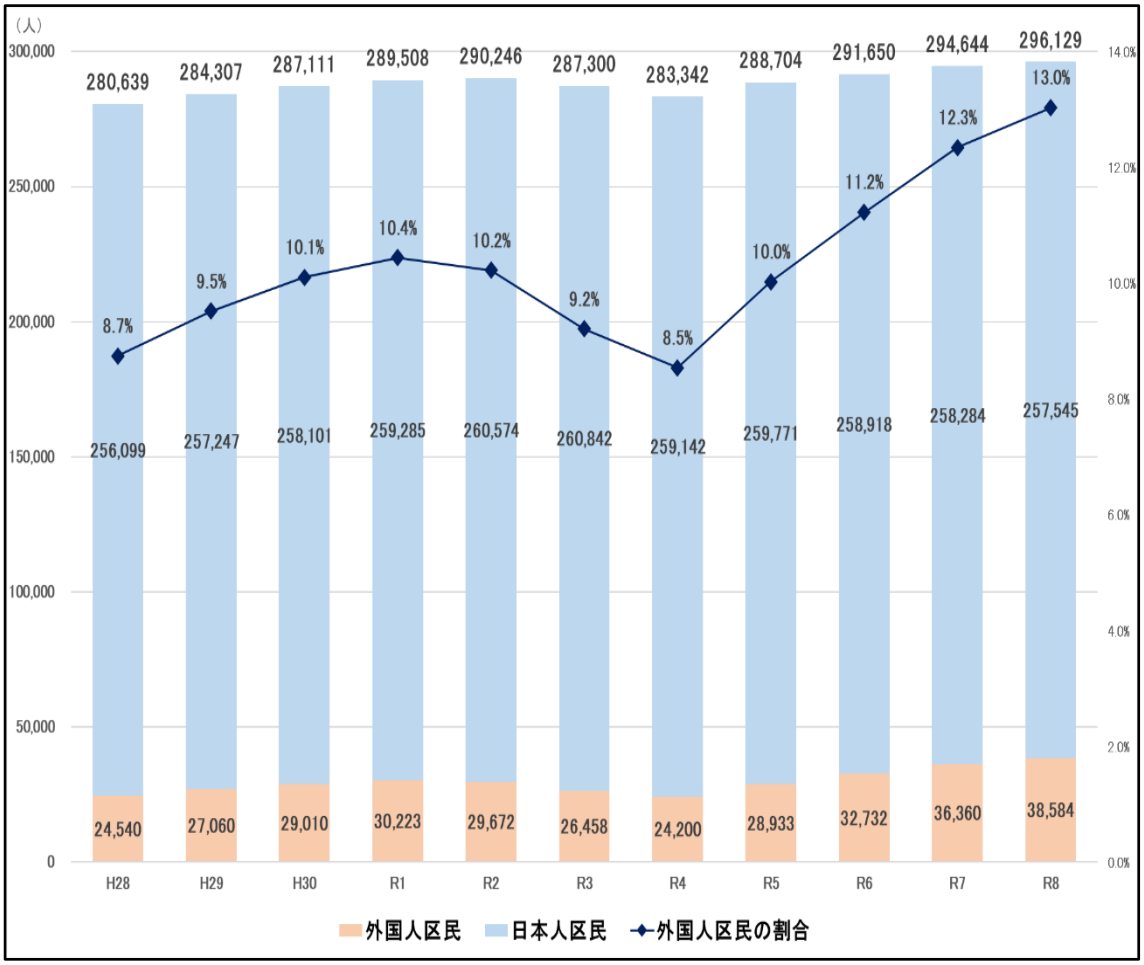
参考　多文化共生関連事業一覧（R8 年度時点）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・46

１　豊島区における外国人区民の状況

（１）日本人区民と外国人区民の人口推移

令和 8 年 1 月 1 日現在の豊島区の総人口は 296,129 人となっており、日本人区民は 257,545 人、外国人区民は 38,584 人、割合は総人口の 13%となっています。

日本人区民と外国人区民の人口推移（各年 1 月 1 日現在）



23 区との比較では、外国人の人口数は 6 番目（最も多いのは江戸川区の約 52,000 人）、外国人比率は 2 番目（最も高いのは新宿区の 14.5%）に高い状況です。

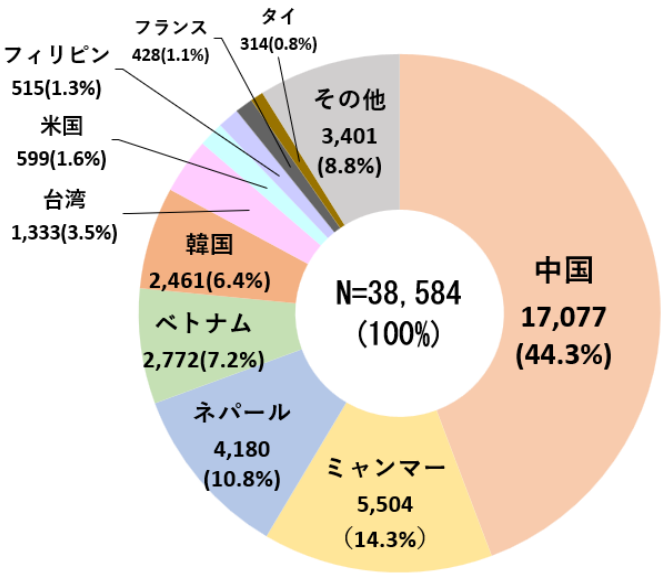
23 区の人口及び外国人比率

	人口総数			外国人比率	
		日本人	外国人	割合	順位
千代田区	69,139	64,795	4,344	6.3%	15
中央区	191,015	177,421	13,594	7.1%	11
港区	269,877	245,976	23,901	8.9%	6
新宿区	355,125	303,768	51,357	14.5%	1
文京区	236,981	219,887	17,094	7.2%	10
台東区	217,512	196,166	21,346	9.8%	4
墨田区	288,833	271,027	17,806	6.2%	16
江東区	543,193	501,806	41,387	7.6%	8
品川区	415,644	397,656	17,988	4.3%	21
目黒区	282,607	270,347	12,260	4.3%	19
大田区	745,048	710,532	34,516	4.6%	18
世田谷区	928,666	897,894	30,772	3.3%	23
渋谷区	230,880	217,600	13,280	5.8%	17
中野区	343,794	316,649	27,145	7.9%	7
杉並区	582,636	557,361	25,275	4.3%	20
豊島区	296,129	257,545	38,584	13.0%	2
北区	367,432	332,136	35,296	9.6%	5
荒川区	224,784	199,208	25,576	11.4%	3
板橋区	583,528	542,368	41,160	7.1%	12
練馬区	750,559	720,897	29,662	4.0%	22
足立区	703,369	655,079	48,290	6.9%	14
葛飾区	472,558	440,017	32,541	6.9%	13
江戸川区	697,414	644,643	52,771	7.6%	9
23区計	9,796,723	9,140,778	655,945	6.7%	

（２）外国人区民の国籍別人口数

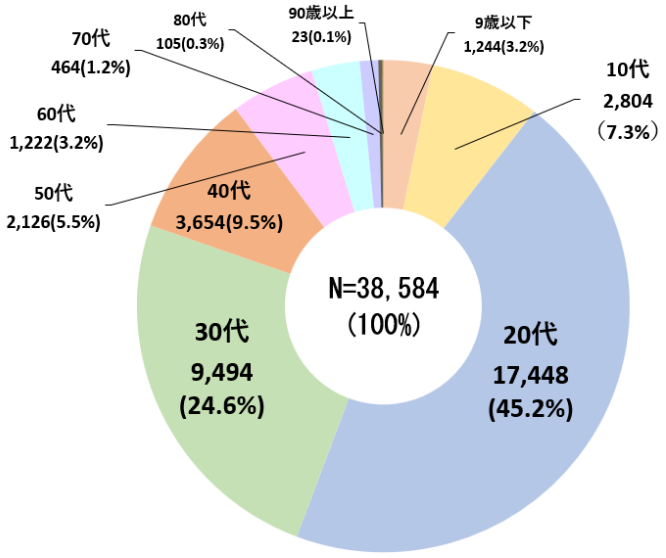
国籍の内訳は、中国が最も多く全体の約半数（44.3%）、次いでミャンマー、ネパール、ベトナム、韓国と続いており、この 5 か国で全体の 8 割以上を占めています。

その他の国や地域を含めると、130 以上の国と地域をルーツとする方が住んでおり、多国籍化が進んでいます。

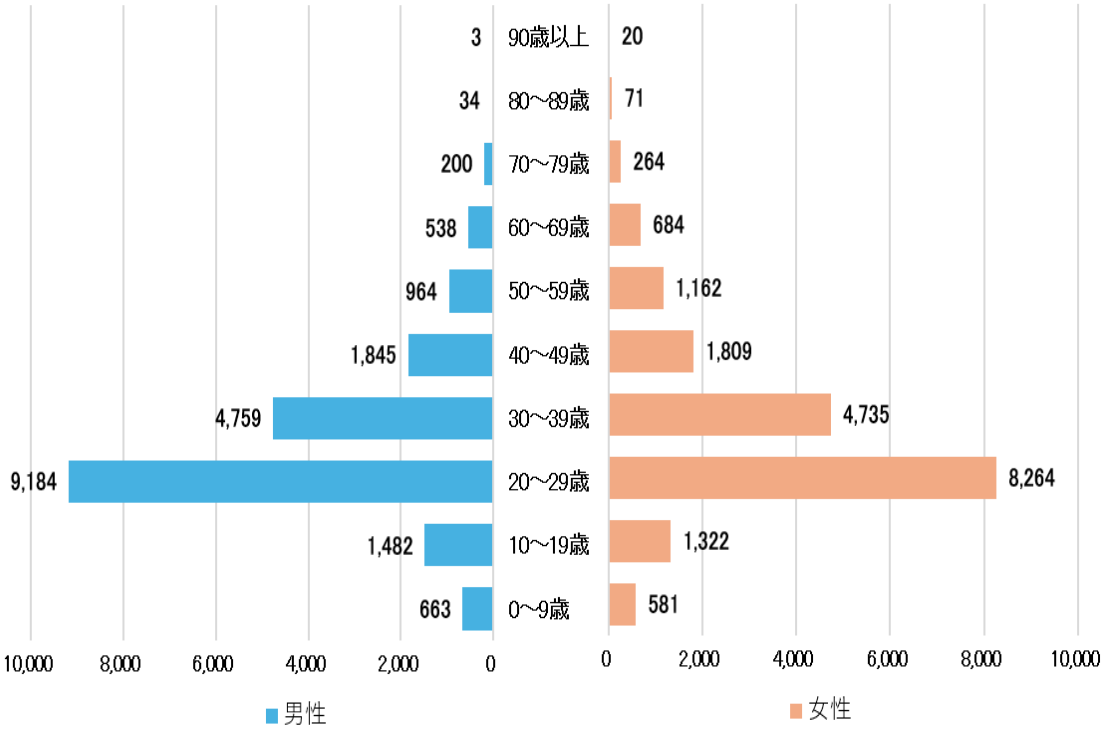


（３）年代、性別、世帯構成の状況

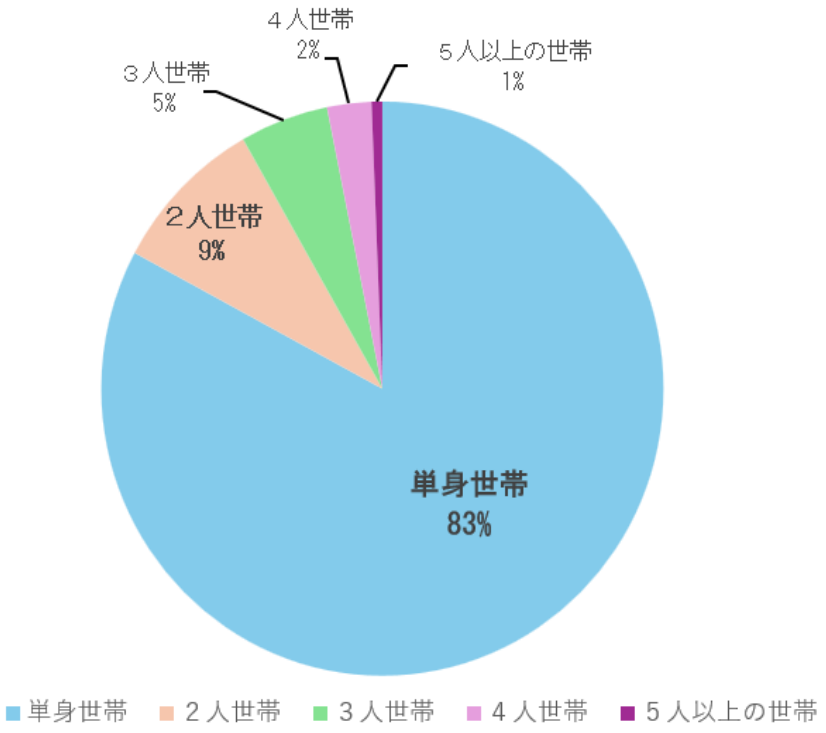
年代は 20 代が最も多く全体の 45.2%となっており、次に 30 代が 24.6%であり、20～30 代が約 70%を占めています。男女比に偏りはなく、世帯構成は 80%以上が単身世帯となっています。



外国人区民の男女・年代別人口数



外国人区民の世帯構成



（４）地域別の外国人人口数と人口比率

地域別に見た外国人の人口数は、池袋地区が最も多い 5,305 人、次いで東池袋地区が 3,361 人、南大塚地区が 3,120 人となっており、最も少ないのは千川地区の 190 人です。

外国人の人口比率を地域別にみると、池袋地区が 5,305 人と最も多く、続いて東池袋地区の 3,361 人、南大塚地区の 3,120 人、北大塚地区の 3,095 人と池袋地区や大塚地区在住が多くなっています。

地域別外国人人口数

駒込	1丁目	624	1,610
	2丁目	192	
	3丁目	219	
	4丁目	192	
	5丁目	18	
	6丁目	264	
	7丁目	101	
巣鴨	1丁目	674	2,583
	2丁目	230	
	3丁目	698	
	4丁目	696	
	5丁目	285	
西巣鴨	1丁目	655	1,649
	2丁目	614	
	3丁目	256	
	4丁目	124	
北大塚	1丁目	823	3,095
	2丁目	1,212	
	3丁目	1,060	
南大塚	1丁目	1,266	3,120
	2丁目	940	
	3丁目	914	
上池袋	1丁目	876	2,480
	2丁目	493	
	3丁目	557	
	4丁目	554	

東池袋	1丁目	217	3,361
	2丁目	1,469	
	3丁目	660	
	4丁目	450	
	5丁目	565	
南池袋	1丁目	348	1,012
	2丁目	363	
	3丁目	201	
	4丁目	100	
西池袋	1丁目	145	2,436
	2丁目	474	
	3丁目	663	
	4丁目	606	
	5丁目	548	
池袋	1丁目	583	5,305
	2丁目	1,917	
	3丁目	1,694	
	4丁目	1,111	
池袋本町	1丁目	784	2,391
	2丁目	729	
	3丁目	413	
	4丁目	465	
雑司が谷	1丁目	261	762
	2丁目	299	
	3丁目	202	
高田	1丁目	826	2,144
	2丁目	409	
	3丁目	909	

目白	1丁目	74	1,378
	2丁目	337	
	3丁目	337	
	4丁目	294	
	5丁目	336	
南長崎	1丁目	201	1,462
	2丁目	277	
	3丁目	258	
	4丁目	240	
	5丁目	311	
	6丁目	175	
長崎	1丁目	197	1,289
	2丁目	317	
	3丁目	147	
	4丁目	265	
	5丁目	220	
	6丁目	143	
千早	1丁目	367	987
	2丁目	341	
	3丁目	144	
	4丁目	135	
要町	1丁目	460	766
	2丁目	130	
	3丁目	176	
高松	1丁目	142	564
	2丁目	292	
	3丁目	130	
千川	1丁目	98	190
	2丁目	92	

地域別の外国人比率は、池袋地区が 26.7%と最も高く、北大塚、南大塚、東池袋、高田、西池袋、池袋本町、巣鴨を含めた 8 つの地区で区全体の平均比率 13%を超えています。

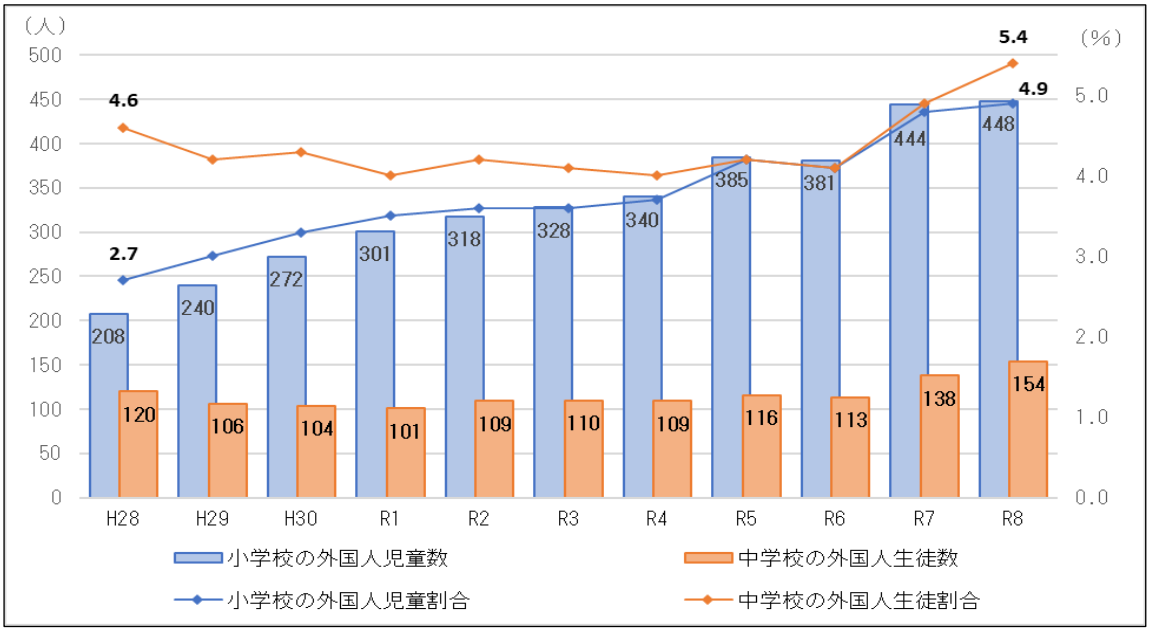
地域別外国人比率

町名	日本人人口（A）	外国人人口（B）	人口合計（C)＝(A+B)	外国人比率（B)／(C)
駒込	16,083	1,610	17,693	9.1%
巣鴨	16,920	2,583	19,503	13.2%
西巣鴨	11,764	1,649	13,413	12.3%
北大塚	9,940	3,095	13,035	23.7%
南大塚	14,660	3,120	17,780	17.5%
上池袋	15,174	2,480	17,654	14.0%
東池袋	16,667	3,361	20,028	16.8%
南池袋	7,431	1,012	8,443	12.0%
西池袋	15,422	2,436	17,858	13.6%
池袋	14,531	5,305	19,836	26.7%
池袋本町	15,448	2,391	17,839	13.4%
雑司が谷	8,645	762	9,407	8.1%
高田	11,148	2,144	13,292	16.1%
目白	13,555	1,378	14,933	9.2%
南長崎	19,375	1,462	20,837	7.0%
長崎	17,187	1,289	18,476	7.0%
千早	11,889	987	12,876	7.7%
要町	9,120	766	9,886	7.7%
高松	7,812	564	8,376	6.7%
千川	4,774	190	4,964	3.8%
計	257,545	38,584	296,129	13.0%

（５）区立小中学校の外国人児童・生徒数

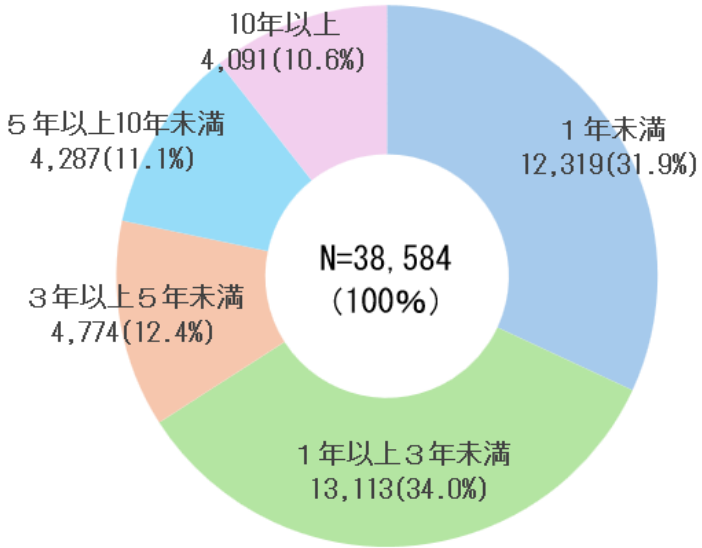
区立小中学校での外国人児童・生徒も増加傾向にあり、小学校では直近 10 年間で約 2 倍に増えている状況です。外国人児童・生徒の比率も同様に増加の傾向にあり、約 5%の児童・生徒が外国籍となっています。

区立小中学校の外国人児童・生徒数及び割合（各年 5 月 1 日現在）



（６）外国人区民の区内居住年数

外国人区民の居住年数は、短い傾向にあり居住期間３年未満が全体の約 65%を占めています。



（７）在留資格別の人口数

在留資格別では、「留学」が 13,804 人と最も多く全体の 35.8%を占め、「技術・人文知識・国際業務」が 6,585 人（17.1%）、「永住者」が 4,978 人（12.9%）と続き、この３つの在留資格で 25,367 人（65.8%）となります。

就労が認められる在留資格（活動制限有り）

在留資格	該当例	人数	割合
教授	大学教授 等	77	0.2%
芸術	作曲家、画家 等	11	0.0%
宗教	宣教師 等	22	0.1%
報道	記者、カメラマン 等	3	0.0%
法律・会計業務	弁護士、公認会計士 等	1	0.0%
高度専門職	ポイント制による高度人材	631	1.6%
経営・管理	企業等の経営者・管理者 等	738	1.9%
医療	医師、歯科医師、看護師 等	27	0.1%
研究	政府機関や企業等の研究者	17	0.0%
教育	中学・高校等の語学教師 等	72	0.2%
技術・人文知識・国際業務	**技術者、通訳、マーケティング業務従事者 等**	**6,585**	**17.1%**
企業内転勤	外国の事業所からの転勤者	69	0.2%
介護	介護福祉士	40	0.1%
興行	俳優、歌手、プロスポーツ選手 等	3	0.0%
技能	外国料理の調理師、スポーツ指導者等	919	2.4%
特定技能	特定産業分野の業務従事者	753	2.0%
技能実習	技能実習生	128	0.3%
特定活動 ※就労可否は指定活動による	外交官等の家事使用人、ワーキング・ホリデー 等	3,839	10.0%

身分・地位に基づく在留資格（活動制限なし）

在留資格	該当例	人数	割合
永住者	**永住の許可を受けた者**	**4,978**	**12.9%**
特別永住者	入管特例法の特別永住者	827	2.1%
日本人の配偶者等	日本人の配偶者・子・特別養子	726	1.9%
永住者の配偶者等	永住者・特別永住者の配偶者及び子	257	0.7%
定住者	第三国定住難民，日系３世，中国残留邦人 等	864	2.2%

就労が認められない在留資格（原則）

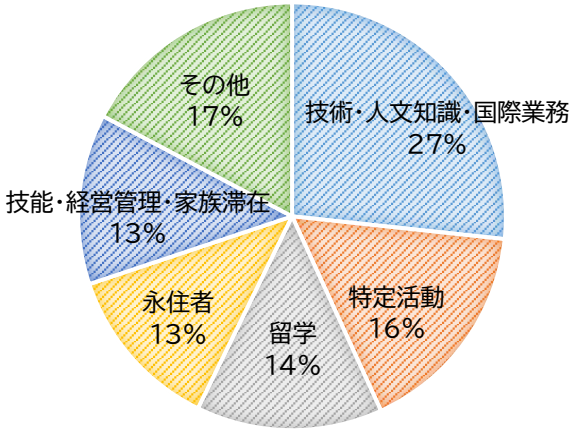
在留資格	該当例	人数	割合
文化活動	日本文化の研究者 等	24	0.1%
留学	**大学、専門学校、日本語学校等の学生**	**13,804**	**35.8%**
家族滞在	在留外国人が扶養する配偶者・子	3,162	8.2%

※その他、未取得者が７名

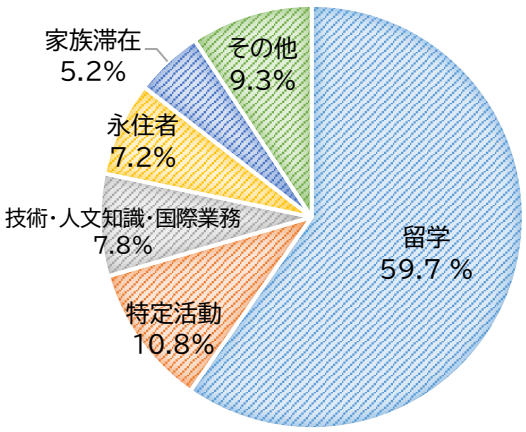
（８）特別区民税と国民健康保険の状況

①在留資格別の課税者（普通徴収のみ）及び国民健康保険被保険者の割合

〔特別区民税〕
特別区民税の課税者（普通徴収のみ）の在留資格は多岐に分布しています。



〔国民健康保険〕
国民健康保険被保険者の半数以上は留学生です。



②国民健険被保険者に占める外国人の割合
国民健康保険被保険者は減少傾向にある中で、外国人被保険者数と、その割合は毎年増加しています。

年度	国保被保険者数	外国人被保険者数	外国人被保険者割合
R8 年 1 月	65,737 人	21,592 人	32.8%
R7 年 1 月	67,033 人	21,213 人	31.6%
R6 年 1 月	67,070 人	19,228 人	28.7%
R5 年 1 月	67,489 人	17,254 人	25.6%
R4 年 1 月	66,465 人	14,136 人	21.3%

③収納率の状況

日本人の収納率と比べると、外国人の収納率は低いものの、やさしい日本語や多言語での制度周知・広報活動等により、収納率は年々増加しています。税制度や公的保険制度に馴染みのない外国人に制度を理解して頂くことが重要です。

≪特別区民税≫

（現年分）

国 籍	R7年度	R6 年度	R5 年度	R4 年度
外国人	91.59%	84.97%	85.10%	84.58%
日本人	97.40%	96.91%	96.63%	96.91%
合 計	**94.50%**	**93.19%**	**90.87%**	**90.75%**

（滞納繰越分）※過年度分の未納税

国 籍	R7 年度	R6 年度	R5 年度	R4 年度
外国人	23.98%	-	-	-
日本人	51.41%	-	-	-
合 計	**45.21%**	**-**	**-**	**-**

≪国民健康保険被保険者≫

（現年分）

国 籍	R7年度	R6 年度	R5 年度	R4 年度
外国人	77.66%	72.60%	73.81%	64.03%
日本人	90.82%	90.92%	91.32%	91.14%
合 計	**88.64%**	**88.13%**	**88.97%**	**87.97%**

（滞納繰越分）※過年度分の未納保険料

国 籍	R7 年度	R6 年度	R5 年度	R4 年度
外国人	59.59%	56.12%	47.60%	26.71%
日本人	41.36%	43.33%	45.65%	41.18%
合 計	**48.10%**	**48.27%**	**46.82%**	**34.83%**

２　地域における多文化共生に関するアンケート調査結果

（１）調査目的

この調査は、国籍や民族、生活習慣等の異なる多様な人々が、互いの違いを認め、理解し、地域で共に安心して暮らしていく「多文化共生のまちづくり」を推進するため、日本人と外国人双方が暮らしの中での現状や課題、意識等を把握し、今後の多文化共生施策の検討資料とすることを目的としています。

（２）調査概要

調査地域	豊島区全域
調査対象	【日本人区民】 町会長・商店会長・民生委員児童委員・PTA 会長 【外国人区民】 区内在住の外国人区民
調査方法	【日本人区民】 [町会・商店会・民生委員児童委員]直接又は郵送にて配付 [PTA 会長]オンライン調査 【外国人区民】 LoGo フォームによるオンライン調査
調査期間	令和 8 年 4 月～令和 8 年 9 月
調査言語	日本語、やさしい日本語、英語 その他言語については web サイト翻訳により対応
有効回答	【日本人区民】279 件 （町会長 97 件、商店会長 21 件 民生委員児童委員 146 件、PTA 会長 15 件） 【外国人区民】645 件

※掲載した意見は主なものであり、要約したものもあります。また、特定の国籍や集団等に関する意見については差別や偏見、誤解を招かないように一部を他の言葉に置き換えている場合があります。

（３）調査項目

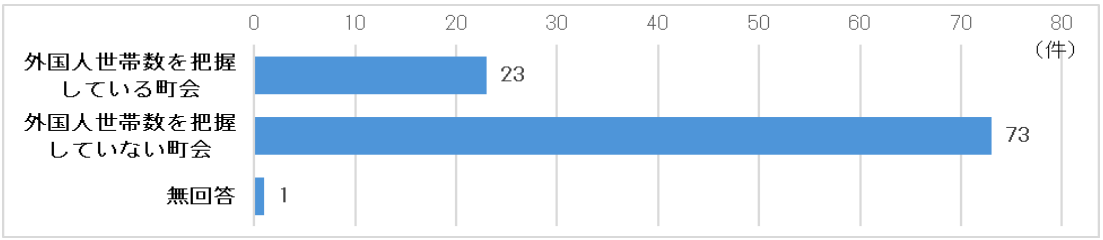
日本人区民調査	
１　地域活動（町会・商店会・民生委員児童委員・PTA）での外国人との関わり	
	(1)地域活動時における外国人との関わり有無
	(2)関わりのある外国人の属性（国籍、居住期間、世帯構成）
	(3)関わりのある外国人の日本語会話レベル
２　外国人区民の地域への参画状況	
	(1)町会・商店会・PTA における外国人役員の有無
	(2)各種行事（お祭りや防災訓練等）の外国人参加状況
	(3)外国人からの相談
３　各団体における外国人区民への取組み	
	(1)町会・商店会・PTA 運営活動への加入等や交流の取組みや課題
	(2)外国人が抱える困りごとを把握するための取組みや課題
４　多文化共生のまちづくりについて	
	(1)地域で日本人と外国人が暮らすうえでの大切なことや課題
	(2)豊島区が、力を入れるべき施策

外国人区民調査	
１　回答者の属性	
(1)国籍	(3)年齢
(2)性別	(4)日本語の会話レベル
２　豊島区での生活について	
(1)豊島区での居住期間	(5)豊島区の悪いところ
(2)豊島区に住み始めた理由	(6)日常生活での困りごと
(3)豊島区での生活満足度	(7)困りごとの相談先・調べ方等
(4)豊島区の良いところ	(8)日本人との交流意向
３　子育て・教育について	
(1)18 歳以下の子どもの有無	(3)子育て・教育での困りごと
(2)子どもの就学状況	
４　多文化共生のまちづくりについて	
(1)地域で日本人と外国人が暮らすうえでの大切なこと	
(2)豊島区が、力を入れるべき施策	

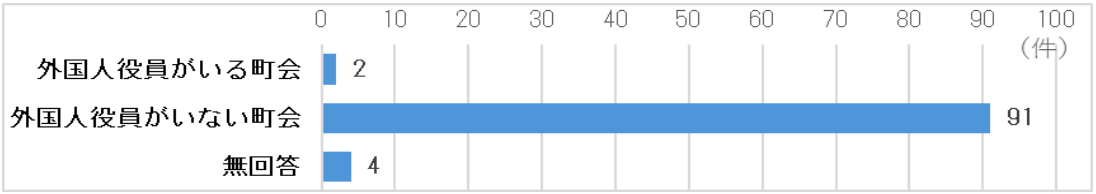
（４）日本人区民へのアンケート調査結果

①町会長へのアンケート調査結果

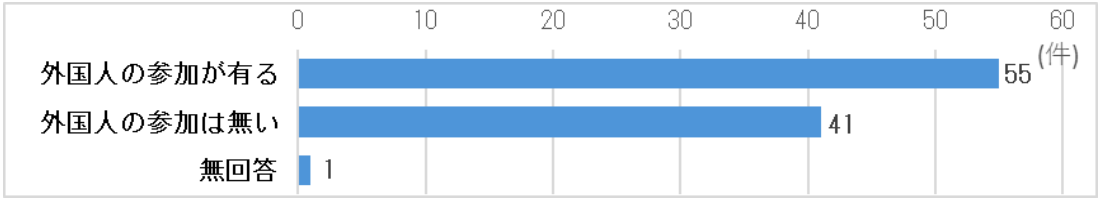
1 町会加入世帯における外国世帯数の把握状況



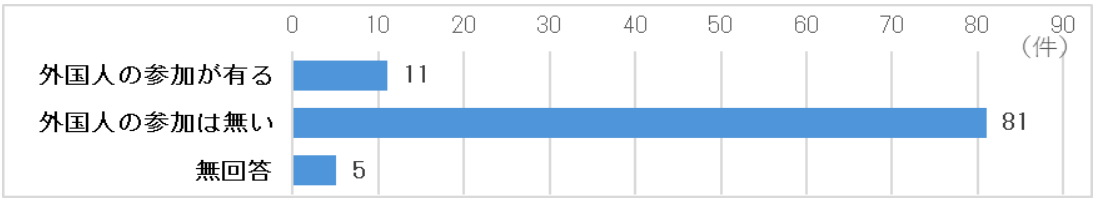
2 外国人の町会役員就任状況



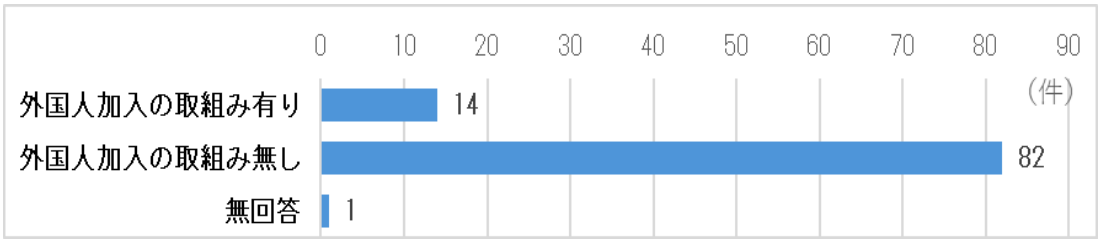
3 町会イベント（お祭り等）の外国人の参加状況



4 地域の防災訓練の外国人の参加状況



5 外国人の町会加入に関する取組み状況



＜町会による外国人加入の具体的取組み、今後取組みたいこと＞

〇イベント等周知・開催、チラシの配付［21 件］

・イベントのポスターに外国語も書いている
・盆踊り、踊り練習のポスター、チラシ配布。防災をきっかけにできるよう取り組む
・加入の間口を広げている。外国人が経営するお店に食事に行く。町会イベント参加者への声かけ
・祭礼、子供縁日に NIS（ニューインターナショナルスクール）生徒、家族を招待し、国際交流を実施 。最近町内会に設立された外国人学校は相互信頼が出来ておらず、交流は今後の課題。
・活動報告をして参加を進める。
・ゴミなど、外国語ポスターの張り出し
・防災アプリや区の作成したリーフレット等の配布
・町会紹介のチラシを配布や掲示
・冬と秋のイベント実施。秋は焼き芋を使用し、他町会の協力を得たい。冬は竹を使ったイルミネーション作り
・町会のお祭りや縁日、餅つき大会に誘い、町会への加入、地域の方々との交流を促す

〇町会加入の個別勧誘、町会の説明［10 件］

・町会加入の案内、チラシを持参し訪問したいが言葉が通じないためしない
・戸別訪問して加入を促す、加入の意志確認
・防災、地域の歴史を知ってもらう

〇外国人コミュニティへの参加［１件］

・外国人コミュニティに入り込む

〇お祝い品の贈呈［１件］

・外国人世帯の新入学児童へお祝い品贈呈

〇その他［４件］

・入居時に町会の話を行い勧めた　　・学校責任者との面談
・班長を通じての入会促進活動、特に外国人として意識はしていない。班の中の隣人として共助共生意識を高め合えるようにしている
・町会を２４班に分け、入居者（国内外関係なし）が生じるごとに加入を進めている。

＜外国人の町会加入に関する課題＞

〇言語［18 件］
・英訳力が不安、他の言語では全く素地がなく不可能
・外国語が話せる人材、役員がいない
・日本人の気持ちを理解させるには課題が多い　等

〇外国人の把握［６件］
・どこに外国人が居住しているのか把握ができていない　等

〇文化、習慣の違い［６件］
・生活習慣の相違 、町会費の負担　等

〇その他［６件］
・子ども達は喜んで参加しているが、大人は一緒の手伝いに入らない
・お金をいただくため、町会システムを理解してもらうハードルの高さ
・町会加入は任意なので、強制はできない
・オーナー又は不動産管理会社の理解のとりつけ　　等

＜外国人の町会加入おいて行政に求めるサポート＞

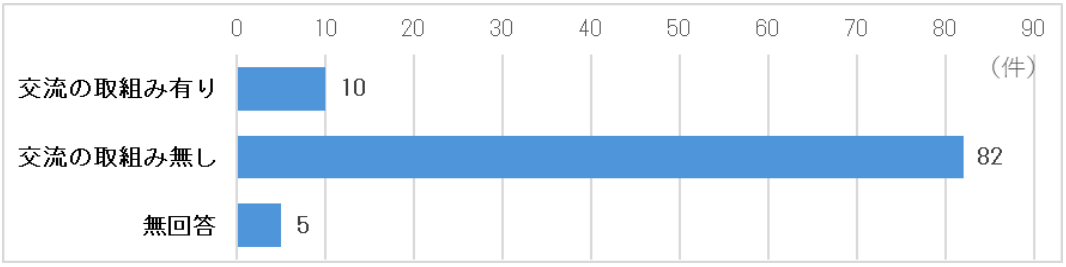
〇町会活動の周知［25 件］
・町会の存在意義や役割、仕組み、活動の案内
・住んでいる以上、町会に加入し町会費を払うように詳しく説明してほしい
・住民票交付の際などに町会の案内、町会長の連絡先などの案内をする 等

〇町会加入パンフレット等の配布［12 件］
・多言語による加入促進チラシ等の作成
・転入者への案内パンフレット　等

〇外国人情報の共有［７件］
・区が把握している外国人の状況・情報を知らせてほしい　等

〇その他［６件］
・外国人よりも集合住宅の単身者の日本人の加入促進が急務
・国にもよるが、人間関係
・外国人の町会費を行政が負担するサポートが良い。 豊島区に住む外国人は町会加入を義務とする条例化をお願いしたい。
・日本語の普及活動、マナーの教え、ごみ捨ての問題等
・学生をどう扱うか（居住者でなく、町会内エリアでの学生への対応）
・NPO など相談体制　　等

6 外国人との交流に関する取組み状況



＜町会による外国人との交流に関する具体的取組み、今後取組みたいこと＞

○イベント等の周知［27 件］
- 日本語学校との交流（祭礼イベント時に参加の呼びかけ）
- 地域の底力事業（東京都助成）である餅つき大会時に多文化共生チラシを配布の上啓蒙している。
- 祭礼、餅つき大会、防災訓練の際に、通りすがりの外国人に声掛けし、参加を促している。
- 東京国際大学の学生をごみゼロデーに誘う
- コミュニケーション不足のため、家族で入れる楽しいイベントを実施
- 町会行事の見学　等

○チラシ等の配付［９件］
- 盆踊り、祭礼時、外国人との交流促進のためのチラシを配布している
- 必ず回覧板等は回すようにしている
- イベントの案内を町会掲示板に掲示する　等

○外国語表記の充実［６件］
- 英語のほかに、中国語、韓国語は表記したい　等

○その他［５件］
- 外国人の情報が知りたい
- 外国人に関わらず誰でも参加できる雰囲気づくり
- 定期的な責任者との面談
- 若い世代、特に子育て世代の担い手拡大と子供の行事参加促進に力を入れていく。これにより、外国人の地域行事参加交流の輪の仲介につなげたい
- 町会加入以前に外国人とのコミュニケーションをとる手段がないかと思っている　等

＜町会による外国人との交流に関する課題＞

〇コミュニケーション、言語［13 件］
・外国人と直接話をする機会がない。言葉の壁があり、難しい面があるのではないか
・回覧等、日常会話ができない人への促進　等

〇外国人情報の共有［４件］
・外国人の状況・情報を知らせてほしい　等

〇その他［９件］
・町会役員や町会員の理解
・教育機関が学生へ日本の文化を教えていない
・外国人が町会へ加入していいのかと引け目に感じてしまっていること
・学校の歴史も浅く、交流のきっかけがつかめない（交流 stance が決まらないため）　等

＜外国人と町会の交流おいて行政に求めるサポート＞

〇町会への加入促進［15 件］
・住民登録時に町会に加入するようその国の言語でうながしてほしい
・町会を理解してもらうために、多言語の生活ガイドを作成してほしい
・交流を希望する外国人との仲介
・他町会の取り組みや体験を、ホームページなどで閲覧出来るようにしてほしい　　等

〇イベント等の多言語による周知［６件］
・町会内のイベントや活動を多言語で知らせる
・開催資金。開催ノウハウなどの支援　　等

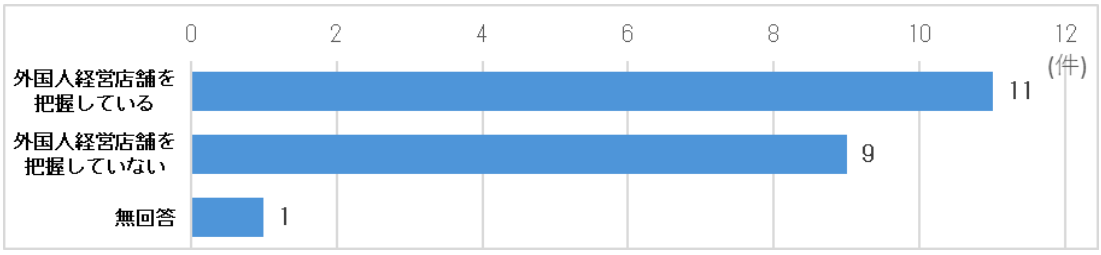
〇言語の問題の解消［６件］
・言葉の壁とモラルを守らない壁があり、これらを無くすサポートがあると良い
・居住している外国人に日本語を学ぶ機会を作る
・言語（外国語）の話せる職員を、各町会に派遣。一緒に訪問する　等

〇外国人情報の共有［２件］
・外国人の状況・情報を知らせてほしい　等

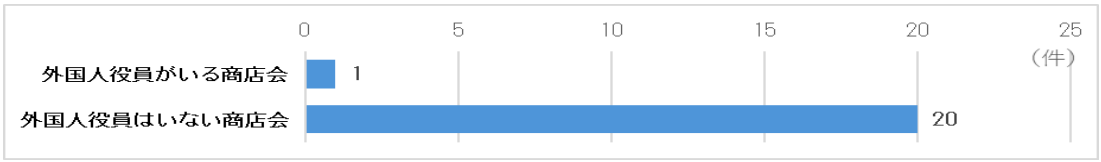
〇その他［８件］
・学生が日本の文化を理解するように教育することを学校法人に求める
・人的、資金的なサポート
・マニュアル的なもの
・外国人と知り合う機会を作ってもらう
・町会内の外国人は日本人と結婚しているため問題は発生していない　等

②商店会長へのアンケート調査結果

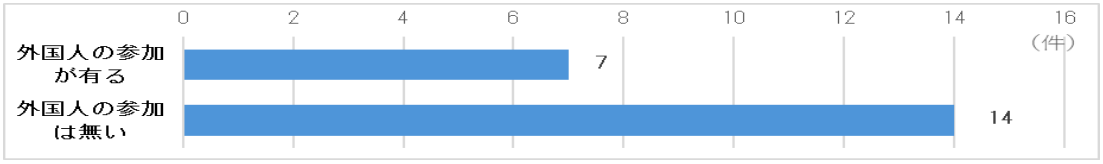
1 商店会の加盟店における外国人経営店舗の把握状況



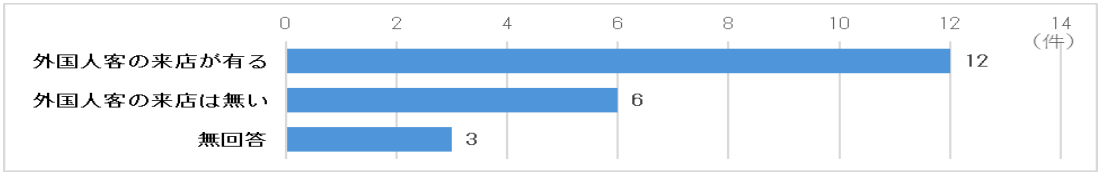
2 外国人の商店会役員就任状況



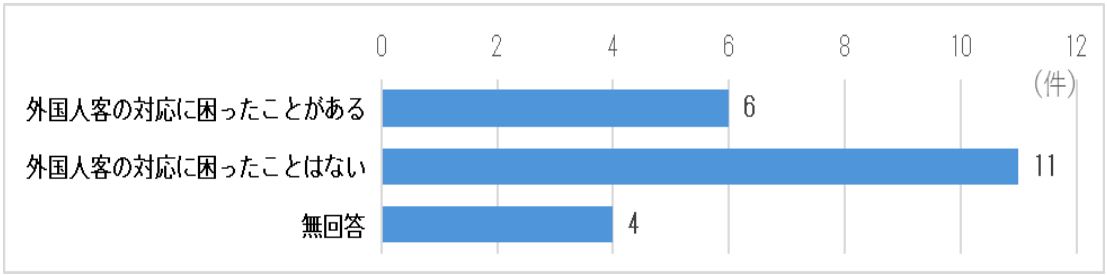
3 商店会イベント（お祭り等）の外国人の参加状況



4 自身が経営する店舗での外国人客の来店



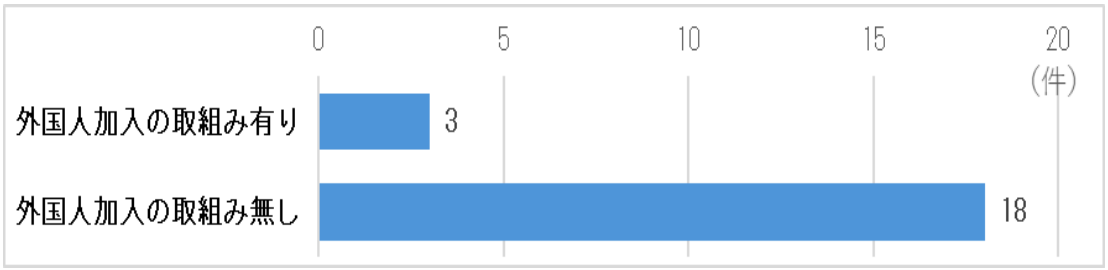
5 外国人客に対する対応困難経験



【対応に困ったこと、苦労したこと】

- 日本語が通じない、時間がかかる
- 一度に大勢で入店されると対応に苦慮する
- 値下げの Last Price 等よく言う。勝手に動画撮影するのが困る
- お金の踏み倒し

6 外国人の商店会加入に関する取組み状況



＜商店会による外国人経営店舗加入の具体的取組み、今後取組みたいこと＞

〇外国人担当の役員を設置している［１件］
・外国人担当副会長 中国、タイ、ミャンマー担当各１名

〇商店会加入の申込書を配付［１件］

〇外国人コミュニティへの参加［２件］
・言葉が通じる方を探す　等

〇その他［３件］
・商店街、町会等のルールを描いた資料のようなものを作成
・外国人が経営するレストラン（飲食店）を利用してみる　等

＜外国人経営店舗の商店会加入に関する課題＞

〇言葉［１件］
・会議など会話が通じるレベルに無い

〇ルール等の理解［２件］
・日本社会のルールを守ることの理解が必要
・どのくらい日本文化に理解があるのか、話ができるのかわからない

〇その他［６件］
・会員がどれだけ協力的になるかが課題
・時間が必要
・オーナーが誰か分からない
・土地建物を集中的に買われている。理事に入れば多数決で外国人理事長が生まれる　等

＜外国人経営店舗の商店会加入おいて行政に求めるサポート＞

〇商店会加入のメリット［６件］

・外国人、日本人に関わらず商店会加入のメリットがたくさんほしい

・商店街加入の必要性について文章のようなもの。
商店街・町のルール、文化の違いのイラストなど入れてわかりやすい説明書作成を絶対やりたい 等

〇通訳の派遣［３件］

〇その他［６件］

・どのビルにどの人が入居したか外国人、日本人問わずわかるようになればいい

・実質オーナーとコンタクトが取れないため、交流会等のサポートがあると良い。ただ実際に働く人が商店会になかなかいない

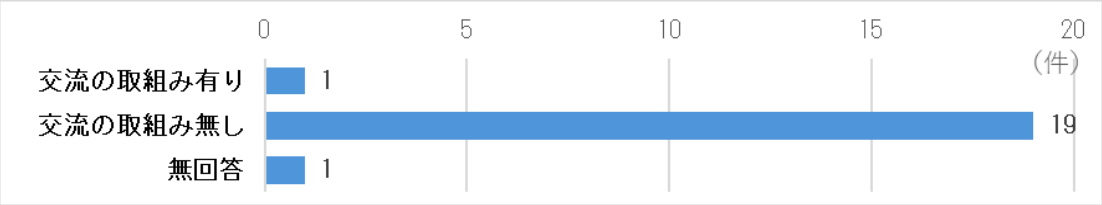
・PayPay の支払いは日本のためにならない 。税金を払っている気がしない

・通訳派遣や紹介があれば訪ねたい

・地域活動（町会など）が日本にはあり、日本人も含め、義務ではないが関わることが大事と知らせてほしい。ビルの管理組合が町会費を払わなくなり、地域の活動が困難をきわめている。多分、目白の町会や商店街もあと１０年すればやる人がいなくなると思う。

・来日し豊島区に転入してすぐに日本語力の専門的テストで理解力を把握し、日本語教師による指導を毎日３時間×２週間など集中して行う。そのための日本語教師の育成

5 外国人との交流に関する取組み状況



＜商店会による外国人との交流に関する具体的取組み、今後取組みたいこと＞

〇イベント周知［２件］
- 新年会、総会、イベントへの参加をすすめる
- 外国人の祖国のお祭りの開催 外国人の郷土料理を食するイベント

〇ルール周知、その他［５件］
- 日本の商店街・町会等のルールを描いた資料のようなものを作成
- コミュニケーション　・国籍は問わない　等

＜商店会による外国人との交流に関する課題＞

〇言語［２件］
- 言葉の壁。店長はいるが実質オーナーとコンタクトが取れない等
- 各店に対応できる人材がいない

〇その他［５件］
- 担当が皆忙しい　・やる気を引き上げつつノウハウを得たい
- 全て特定の国籍社会の中で成立している。日本人に利益はない
- 民泊施設に宿泊しているのですぐいなくなる　等

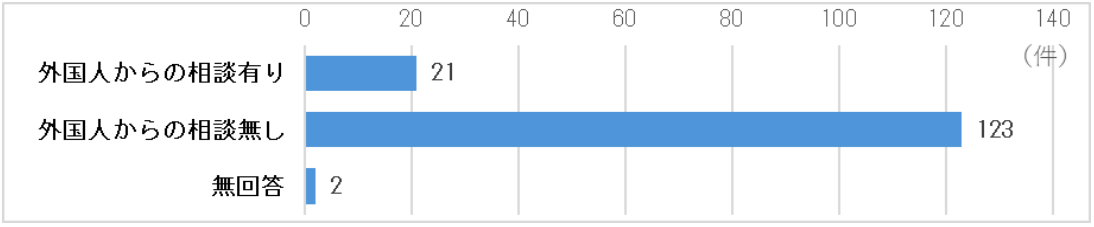
＜外国人と商店会の交流において行政に求めるサポート＞

〇通訳［２件］

〇その他［８件］
- 実質オーナーとコンタクトが取れないため、交流会等のサポートがあると良い。ただ実際に働く人が商店会になかなかいない。
- 各ビルオーナーがテナントの入れ替わりの際に申告できる仕組みが区にあると良い
- 草の根的に地道に「平和」と「清潔感」をテーマとして進めたい
- 外国人との交流という観念がない。すべて自然体、特別扱いなし　等

③民生委員児童委員へのアンケート調査結果

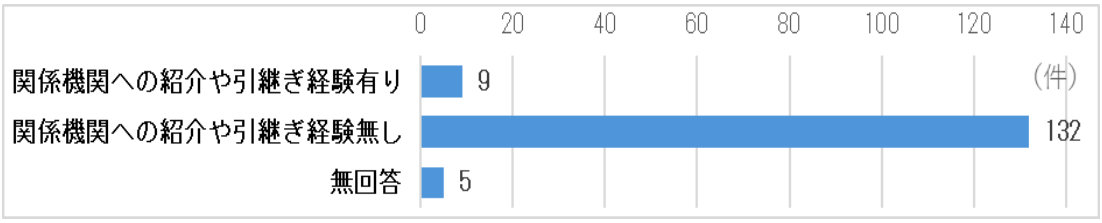
1 外国人からの困り事等についての相談対応経験



【相談内容内訳】（複数回答有り）

相談内容	件数	割合
日本語の学習に関すること	11	21.6%
教育に関すること	11	21.6%
住宅に関すること	5	9.8%
医療に関すること	5	9.8%
福祉に関すること	4	7.8%
健康保険に関すること	4	7.8%
出産・子育てに関すること	4	7.8%
在留資格・入管手続に関すること	3	5.9%
仕事に関すること	2	3.9%
税金に関すること	1	2.0%
その他	1	2.0%
合計	51	100.0%

2 外国人から相談に対する関係機関への紹介・引継ぎ経験



【紹介・引継ぎ先と相談内容】

豊島区民社会福祉協議会、CSW	・家庭問題
子ども家庭支援センター、保健所	・子育ての問題
としま子ども WAKUWAKU ネットワーク	・すまい探し
としまる	・仕事
その他、区の関係課 等	・健康保険、税

＜民生委員児童委員による外国人が抱える困りごとを把握するための
具体的取組み、今後取組みたいこと＞

〇ごみの収集日の周知徹底［10 件］
・ごみ収集日の徹底
・ゴミ出しルールを教える　等

〇相談対応［10 件］
・学校訪問、学校運営協議会等で小学校に通う外国製の児童及び保護者の困りごとを伺ったり、学校が抱える外国籍児童の課題をヒアリングするなどしている。区の相談窓口を先生を介し紹介するなどしている
・ラインでつながり相談をうける
・保護者が日本語が話せない場合、子どもとつながるようにして急な対応に備える
・普段より頻繁にお宅を訪問して様子を伺う子ども食堂を案内する、学習支援につなげる　　等

〇コミュニケーション［10 件］
・近所付き合いがうまくできるよう挨拶からしていくようにしたい
・積極的に声掛けしてみる。先ず、話しかけてみる。
・年に一度ぐらい、庭の果物が採れた時にお裾分けしたり、子どもの送迎で出会ったとき、職場（コンビニ）であった折に近況報告を受けたりする 等

〇居住実態の把握［17 件］
・地域に居住する外国人の実態を把握する
・居住区に住んでいる外国人の把握をしっかりとしていく（人数、国、文化等）連携のパイプ作りを考えていく　等

〇学校との連携［４件］
・学校を通じて困りごとを伺い、その過程を紹介してもらい対応する
・学校の管理職等より困り感のある家庭を紹介いただき、日常支援（食料等）などしていきたい　　等

〇情報伝達、町会や各種イベント等の案内や参加［８件］
・町会加入や地域行事等への呼びかけ
・孤立を避けるため子育てサロン等へ誘う

・防災訓練の情報共有
・日本語学習をしてほしいので、どこで教えているのか伝えたい
・外国人との交流会の参加
・気軽に参加できるイベント 日本文化、母国の文化、食の紹介など通して交流ができれば話しやすくなる 通訳など間に入る人の配置が必要　等

〇その他［６件］
・MSW（メディカルソーシャルワーカー）として仕事をしている（他地域）母国語で受診できるクリニックの紹介が増えているので情報収集をしていきたい
・育成もしているので、会話の問題があることも事実だが、育成活動（行事）にも参加してもらえると良い
・何にどう困っているか、区報などでアンケートの結果を共有し、町会の掲示場、回覧板などを使って、解決できるところから具体的にしていく
・何かできることがあれば取り組みたい　等

＜外国人からの相談を関係機関への紹介・引き継ぎ時の課題＞

〇言語［３件］
・言語の壁は多く、翻訳アプリなどを使用しても専門用語などは正確に伝わらず、通訳がいてくれたらと感じる。（018 サポート時は苦労した）
・言葉の壁により、私が困りごとをきちんと理解して引き継げているのか

〇その他［４件］
・他事業の中で知りえた情報なため、行政には守秘義務もあるので伝えていない
・手続きがわかれるので、転入、帰国時の手続きは、転入、健康保険、年金、マイナンバー、郵便物の受け取り、申請のはがき提出などの手続きができるようになると助かる、それぞれ終わってから並びなおしになるため時間がかかりすぎる。
・私たちが払った保険料、社会保険料など使うときには、外国人が税金や保険料を払ってからにしてほしい
・細やかな具体的サポートをしてくれる民生委員なのか見極めることが難しい

＜関係機関への紹介・引き継ぎ時に行政へ求めるサポート＞

〇通訳等の配置、案内動画の整備［４件］

・言葉の理解が必要だと思うので通訳ができる人の配置 病気、災害時の対応に関する案内動画など

・サポート窓口が増えていると思う 外国の方は文書など読んで理解が難しいので、人対人の細かな支援があると助かるのではないかと感じる 等

〇日本語の学習支援［４件］

・日本語教育、語学学校、インターナショナルスクールを含めた教育制度

・その国の文化や習慣を知ったうえで、日本の制度の説明などをしてほしい外国人の子どもに関しては、学校からのプリントの内容を理解するのが大変難しいので専任のサポーターをつけてほしい

・来日し豊島区に転入してすぐに日本語力の専門的テストで理解力を把握し、日本語教師による指導を毎日３時間×２週間など集中して行う。そのための日本語教師の育成

〇その他 ［６件］

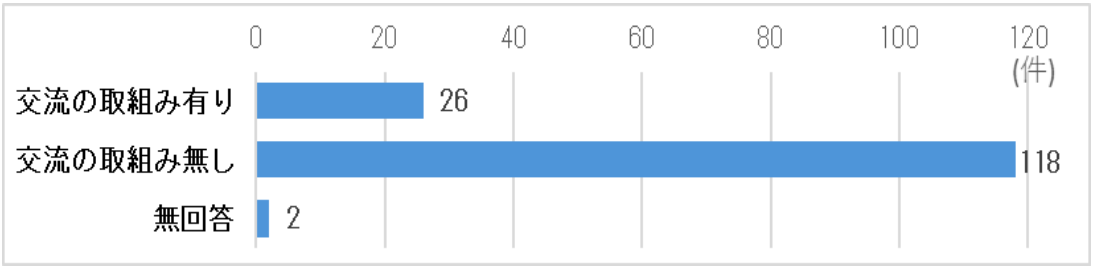
・サークル等双方が一緒に何か取り組むことや外国人をリーダーにする等

・行政が有償により外国人の困りごとに対応するよう近所の人に協力してもらう

・相手の希望を理解できる助言などやアドバイスがほしい。そういう人材をサポートしてほしい

・地域に早く慣れるよう身近なひろばCSWと連携したい。 等

3 外国人との交流に関する取組み状況



＜民生委員児童委員による外国人との交流に関する具体的取組み、今後取組みたいこと＞

〇イベント参加や交流［20 件］
- ・町会イベント（盆踊りや祭礼・餅つき・防災訓練）への誘い
- ・山吹の里でのイベントに参加
- ・冬と秋のイベント実施。秋は焼き芋を使用し、他町会の協力を得たい。冬は竹を使ったイルミネーション作り
- ・区民ひろばなどを会場にして日本文化及び多文化交流のイベントなど
- ・コミュニティへの参加
- ・公立小学校を介した外国籍児童と保護者への交流
- ・食事での交流、相手の料理の紹介　　等

〇あいさつや声かけ［13 件］
- ・近所で会った時など必ずあいさつをする
- ・子どもが一緒の際には子どもに声をかける
- ・あいさつをしたり、日本語だが声をかけるようにしている
- ・日本のルールや地域でのマナー等をしっかり教えたい　等

〇町会加入の案内［６件］
- ・定住している外国人を町会に誘いたい
- ・戸別訪問して加入を促す　等

〇学習支援［６件］
- ・小・中学生への無料学習支援
- ・技能実習生の支援の手伝い 学習支援
- ・英会話レッスン、ダンスや音楽のワークショップ　等

〇その他［10 件］
・言語や外国文化の習得
・何か出来ることがあれば取り組みたい
・担当地域に居住する外国人の人数と国籍の把握
・盆踊りなどのイベントの際、東京都生活文化局ホームページの多文化共生に関する理解促進のためのチラシを配っている
・「民生委員とは何か」の多言語翻訳
・外国人を特化することなく、地域の居場所、交流の場を開催している
・自社（建設業）で外国人技能実習生、特定技能を雇用している　等

＜民生委員児童委員による外国人との交流に関する課題＞

〇コミュニケーション［21 件］
・英語はある程度できるが、その他の外国語はできない
・言語の問題、外国語が話せる人材、役員がいない
・言語の違いで気持ちが伝わるか。日本人の気持ちを理解させるには課題が多い　等

〇居住実態の把握［５件］
・どこにどのような人が住んでいるのか把握できない
・連絡先などを気楽に聞けない　等

〇その他［25 件］
・外国人が民生委員を知らない人が多い。その上、外国人の居住人数や困りごとを把握するなど無理がある
・文化や習慣、宗教の問題は難しい。（儀式などのため火をたくなど）
・短期間での入れ替わりが多い
・町会加入は任意なので強制はできない、役員の理解と同意
・オーナー又は不動産管理会社の理解のとりつけ　　等

＜民生委員児童委員と外国人の交流において行政に求めるサポート＞

〇言語等に関する支援［15 件］
・言葉、通訳等のサポート、多言語での案内
・その言語を用いて福祉や行政サービスにつなげられる人材の確保　等

〇生活ルールの周知［６件］
・日本の文化、生活ルール、生活情報を知らせる
・日本のルールを守るよう伝えてほしい

〇居住実態についての把握［７件］
・担当地域の外国人の人数と住所を教えてほしい　等

〇相談体制の充実［７件］
・困りごと相談コーナーの常設　等

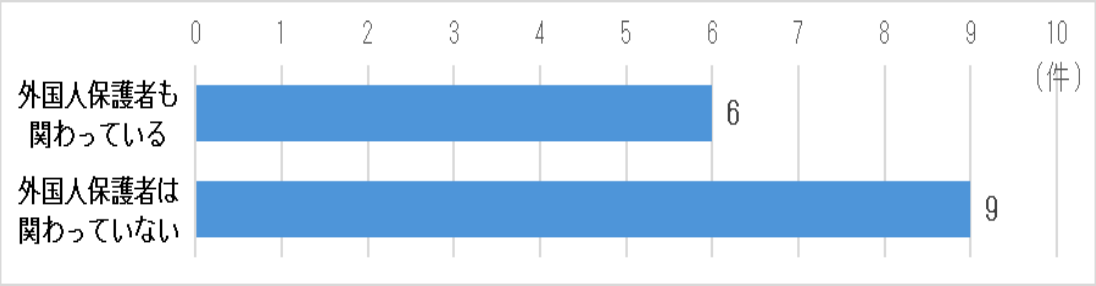
〇イベント等の支援［15 件］
・全く知らない同士が交流するのは難しいので、始めは行政主体となり、小さな交流からスタートし、少しずつ慣れ、間口を広げていく
・多言語での情報発信や交流イベントの開催など気軽に関われる機会を行政が提供することがあればよい
・年に２～３回、町会や民生委員とコミュニケーションを行う場所を提供してほしい。あるかもしれないが、イベントに参加しているのをみたことはない　等

〇学習支援［６件］
・学校で何もわからず座っている生徒が少なくない、サポートのために地域の大人が学校に入れる仕組み ・もしくは、クラスメイトの中でバディを組んでサポート役を数名つくってみるなど工夫が必要
・専門知識のあるコーディネーターの紹介・派遣 助成金制度　等

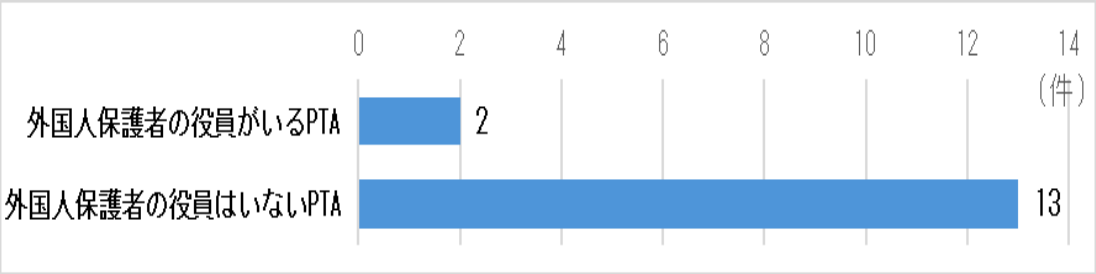
〇その他［12 件］
・場所の提供、助成金制度
・行政側から外国人に向けて居住地域との関りを勧めてもらいたい
・事例紹介など具体的なモデルが簡単にわかるサポートがあると良い
・住民として外国人か日本人かの区別なく平等の住民としての権利が保障されればよい
・個人的に作成した「民生委員とは何か」の多言語版作成。民生委員の半官半民な立場の説明が難しいため。立場上できること・できないことの明示は過度の負担から民生員を守る意味もある。できれば、正確な多言語版のリーフレット（若しくは QR コードや外国語表記付きの名刺）などを作成してほしい。
・豊島区は外国人対策にかなり力を入れていると感じる。地域によって温度差があるが、問題をかかえる外国人の案件を区が把握したら、民生委員へつなげてほしい　等

④PTA 会長へのアンケート調査結果

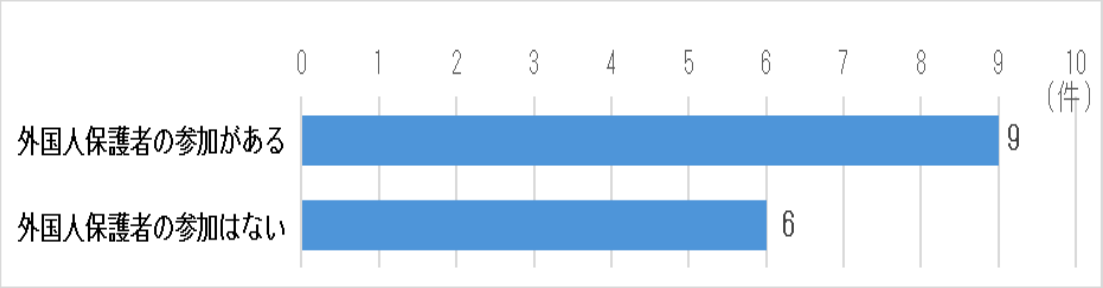
1 PTA 運営における外国人保護者の関わり



2 外国人保護者の PTA 役員就任状況



3 PTA 関連行事の外国人保護者の参加状況



＜外国籍保護者の PTA 活動や運営の参加促進に関する具体的取組み、今後取組みたいこと＞

〇多言語対応［５件］
- メール文の英訳
- やさしい日本語での情報発信
- PTA 規約、運営委員会や執行部の運営規程、個人情報保護規定の改定（やさしい日本語化）海外ルーツの方を交えて、勉強会をワークショップ形式で開催　　等

〇イベント等における工夫［３件］

・言語の壁が発生しにくい当日準備のお手伝いなどを増やすこと

・外国籍の方の文化を学べるよう、イベントでその国の遊びを取り入れようと思っております

・一昨年まで、PTA の役員に外国籍の方がいました。 PTA イベントではその国の遊びを取り入れて、毎年行っています。 外国籍の方には PTA の通訳もお手伝いしてもらっています。

〇その他［１件］

・今年度のステートメントで多文化共生やソーシャルインクルージョンが提示されています。また、すべての発信情報のテキスト配信に取り組もうと動いています。〈知る権利〉〈アクセス権〉を保証するところから、変化を起こして参ります。

＜外国籍保護者の PTA 活動や運営参加の課題＞

〇言語、文化の違い［７件］

・複雑な会話になると意思疎通が難しい

・PTA に入会されない方もいらっしゃるので、説明する方法を考え中

・状況がバラバラ(個人情報だから踏み込めない)な中で、声かも難しい

・受け入れ側の経験不足　PTA 役員側も、多文化共生の経験やノウハウが十分ではなく、対応方法に悩む場面が多々あります。 食文化や宗教行事、価値観の違いについて、十分に配慮しきれていないケースも課題。　　等

＜外国籍保護者の PTA 活動や運営参加において行政に求めるサポート＞

〇言語、情報発信に関する支援［10 件］

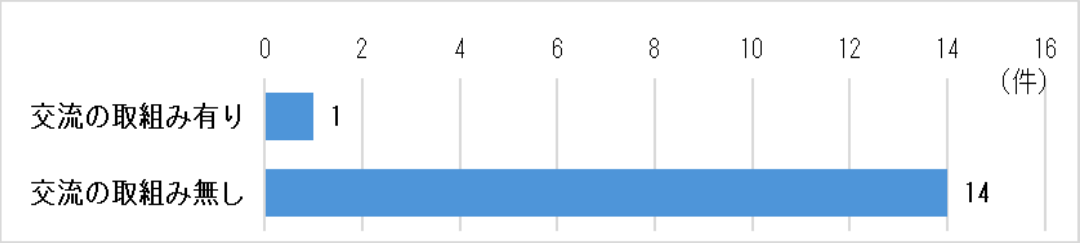
・通訳や専門的知見者の派遣

・PTA のお知らせや案内文を、多言語化できるテンプレートや翻訳支援、「やさしい日本語」の活用支援があると現場でも取り組みやすい。

・外国籍保護者向けの PTA 説明資料　「PTA とは何か」「どんな活動をしているのか」を、国ごとの文化背景の違いも踏まえて分かりやすく説明した資料を区として整備

・PTA 活動や運営への参加を進めるために、取り組みが必要なポイントや事例の共有　　等

4 外国人との交流に関する取組み状況



＜PTA による外国人との交流に関する具体的取組み、今後取組みたいこと＞

〇イベント・研修会［３件］

・生徒に対する外国人交流の体験機会の提供。体験格差を埋めることを PTA でも取り組むことを将来的に検討したい。

・先生を交えて、先生方と保護者が今の国際化、共生社会の未来像を知る研修会

・海外の文化を親子で体験、各国のダンス紹介や食事、お茶（ティータイム）、学校の国による違いを知るプログラム　　等

＜PTA による外国人との交流において行政に求めるサポート＞

〇言語、情報発信に関する支援［６件］

・通訳

・日本の生活ルール周知　等

〇事例等の共有［４件］

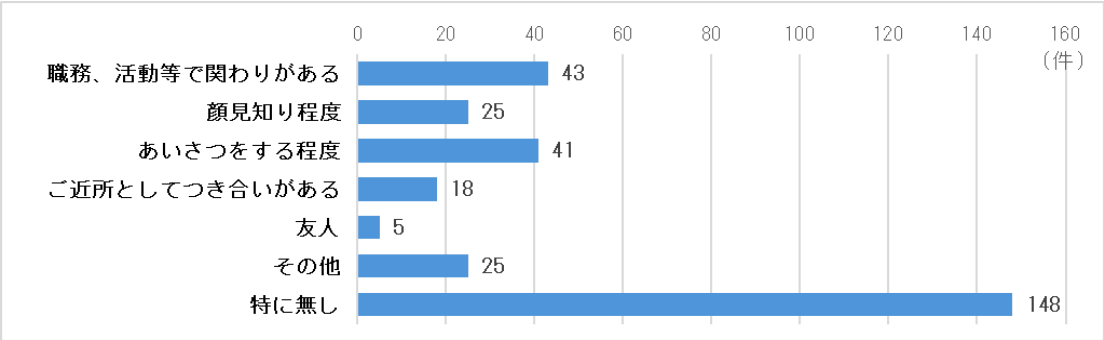
・他校事例の共有

・「参加しやすい PTA」の啓発 役員中心ではなく、「できる時に、できる範で参加する」という柔軟な PTA のあり方の発信

・一人でも多くの理解者を増やす施策や、未来像（理想はこんな感じになる事だよ）を共有できる機会とステップ、利用できる制度などを明示　　等

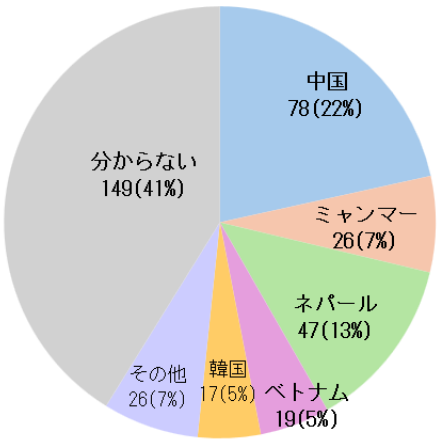
⑤町会長・商店会長・民生委員児童委員・PTA 会長
共通設問（多文化共生のまちづくり）アンケート調査結果

1 日常生活での外国人区民との関わり状況

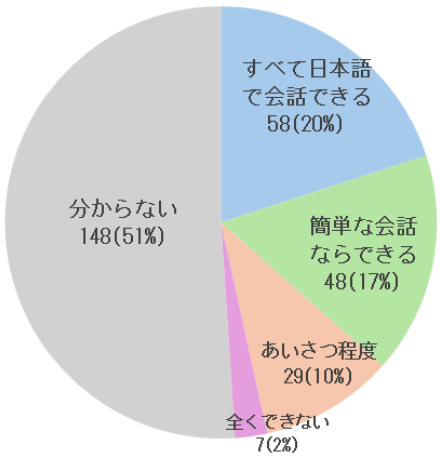


2 日常生活で関わる外国人区民の国籍・日本語での会話レベル

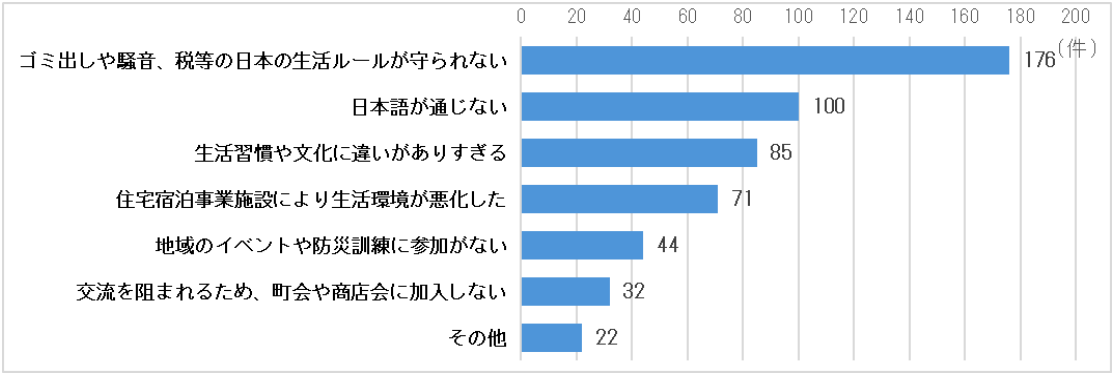
〔国籍〕



〔日本語での会話〕



3 職務や活動、地域生活で、課題に感じていること（複数選択可）

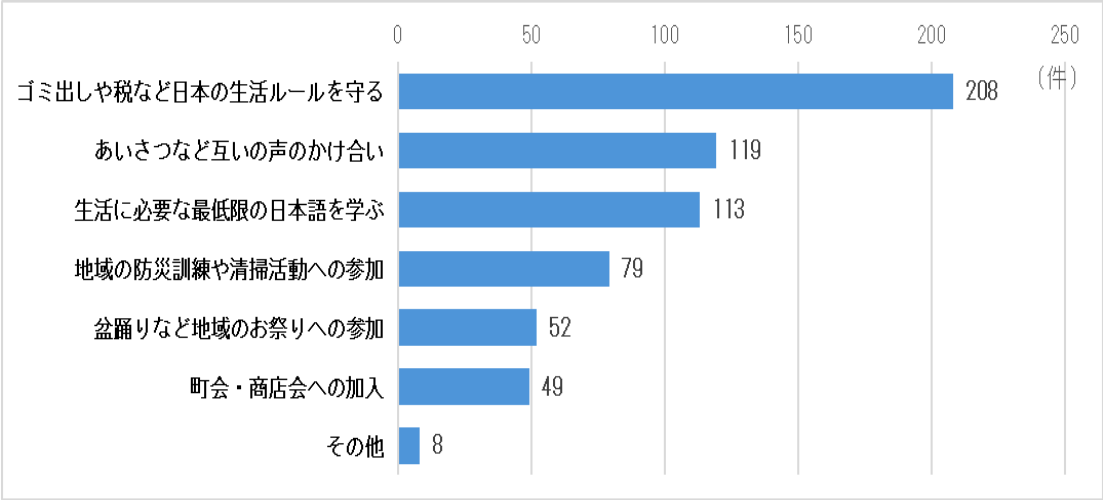


○その他

・ゴミ出しや日本の生活ルールの理解不足、集合住宅との関わり

・日本語学校学生との関係性　等

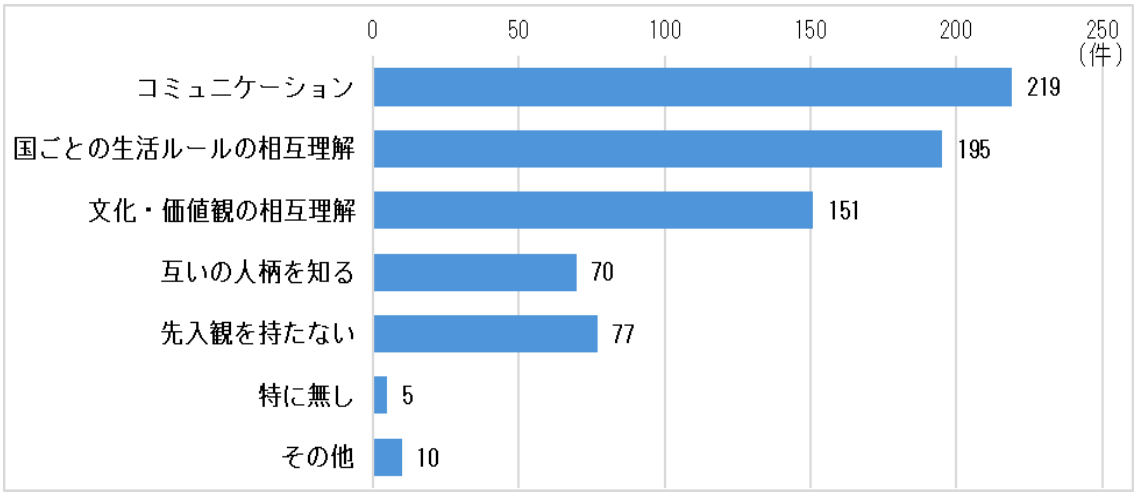
4 地域で日本人と外国人が生活していくために外国人に望むこと（複数選択可）



〇その他

・地域行事への参加
・日本のルール遵守
・地域で生活するなら心を開いて地域の人達と交流するのが第一歩
・日本の環境に住まわせてもらっているという意識が必要 。戦後８０年かけてインフラ整備は日本の努力の結晶　　等

5 地域で日本人と外国人が生活していくために大切なこと（複数選択可）

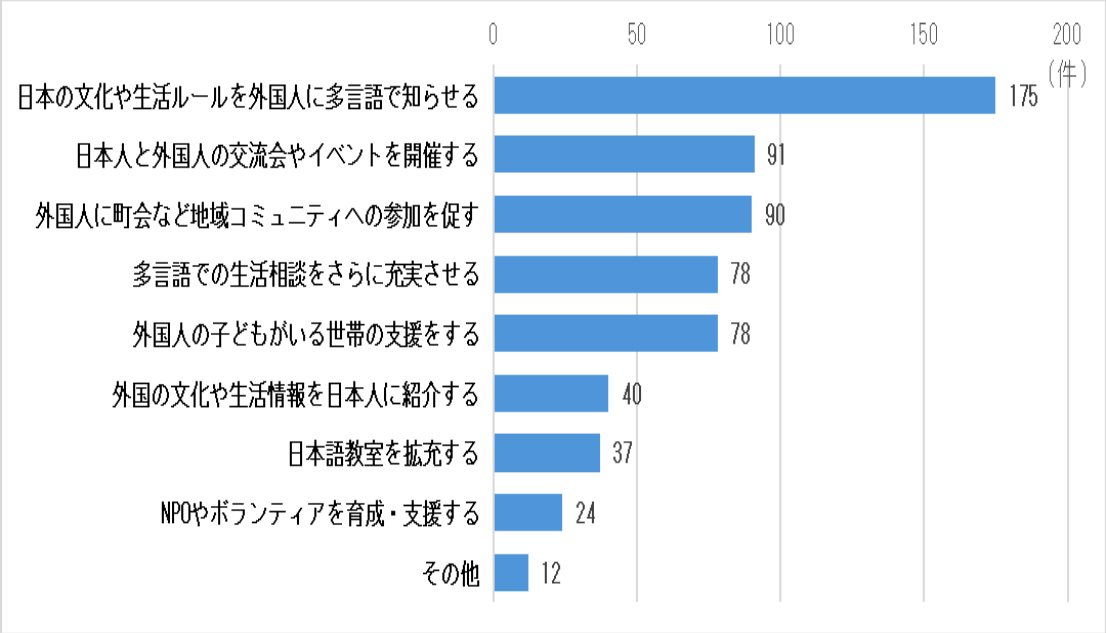


〇その他

・日本での生活ルールの理解
・ゴミ、夜の音へのルール周知
・住民登録の際にどこの町会に加入等話をしてほしい　等

6 地域で日本人と外国人が生活していくため、今後区が力を入れるべきこと

（複数選択可）



〇その他

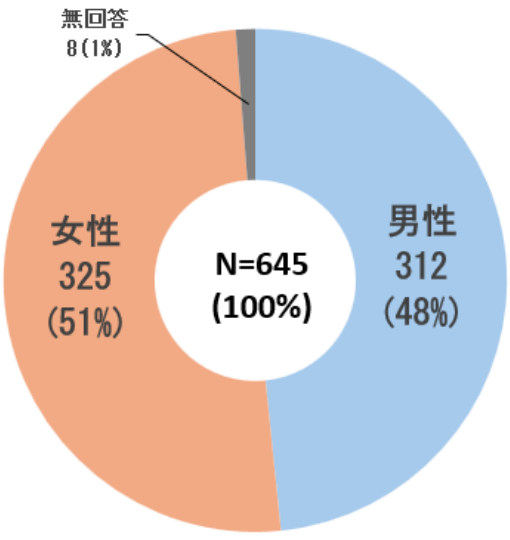
・外国人向けの案内どころがあるとよい
・甘やかさない
・日本の文化や生活ルールを知ってもらい、それに基づき生活すればトラブルが発生しない。その中からコミュニケーションが図れればと考える
・民泊は別として町会の外国人は町会に馴染んでおり、商店街の役員等もしていて楽しく共生している。
・日本の義務教育のレベルが維持できない状況になりつつある。１クラス２０人学級や外国人クラス編成が必要と思われる。
・外国人が多すぎあまり管理されていない。日本の福利厚生をうけるのであれば、税金納入や地域コミュニティへの参加（PTA 活動など）もしっかりやってほしい。日本人の負担が多くなっている。
・外国人コミュニティの尊重、理解。無理に日本人コミュニティに混ぜなくてよい　　等

（５）外国人区民へのアンケート調査結果

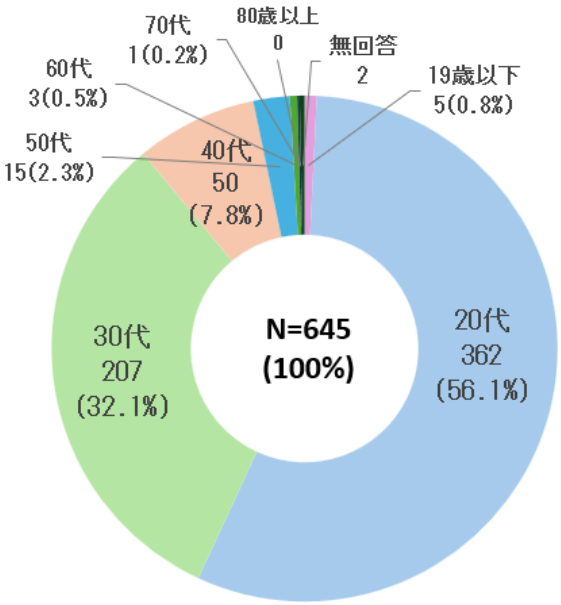
1 アンケート回答者（国籍別）

中国	179 人	スリランカ	5 人
ネパール	131 人	モンゴル	5 人
ベトナム	124 人	フランス	4 人
ミャンマー	122 人	イギリス	3 人
バングラデシュ	18 人	台湾	3 人
韓国	13 人	タイ	2 人
フィリピン	10 人	アフガニスタン	1 人
アメリカ	9 人	イタリア	1 人
インドネシア	7 人	無回答	1 人
ウズベキスタン	7 人	**計**	**645 人**

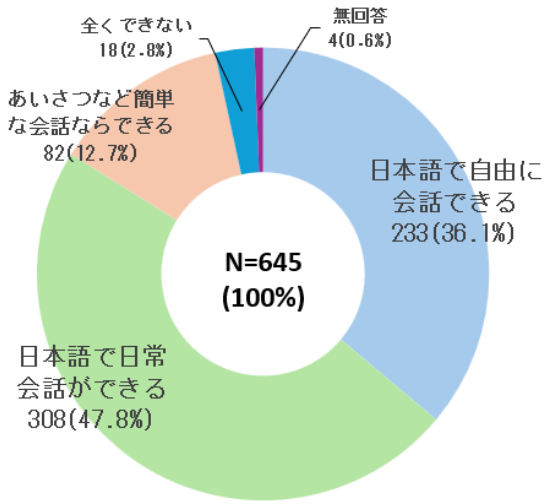
2 アンケート回答者（性別）



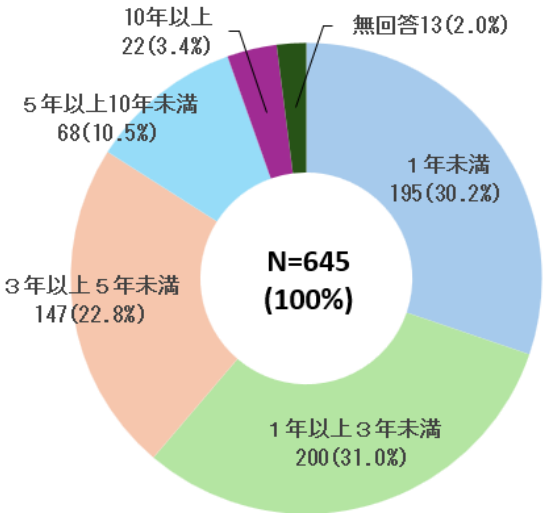
3 アンケート回答者（年齢）



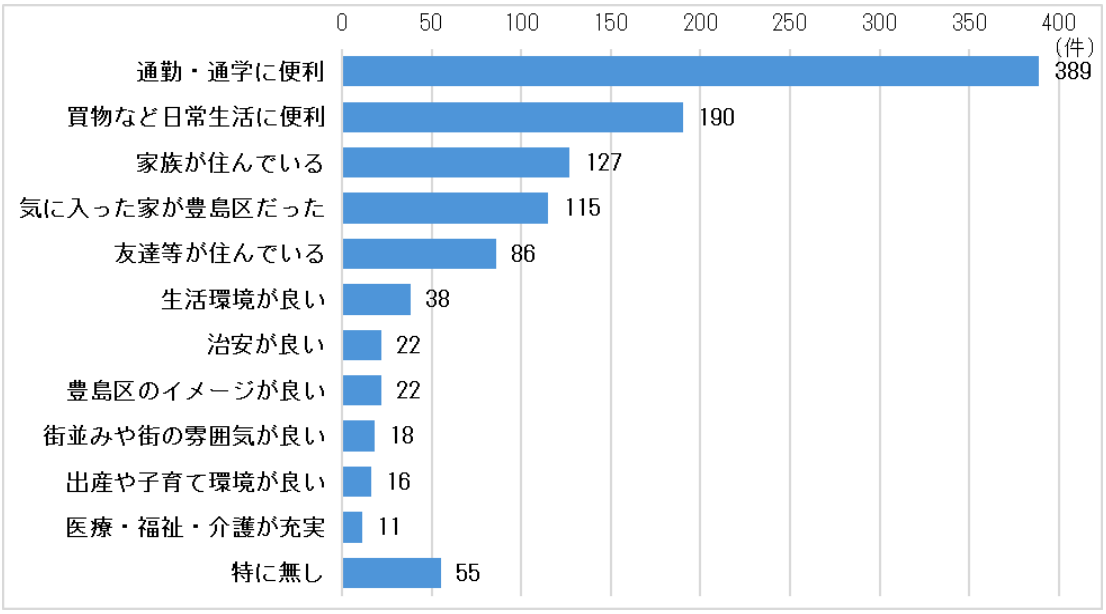
4 アンケート回答者の日本語会話レベル



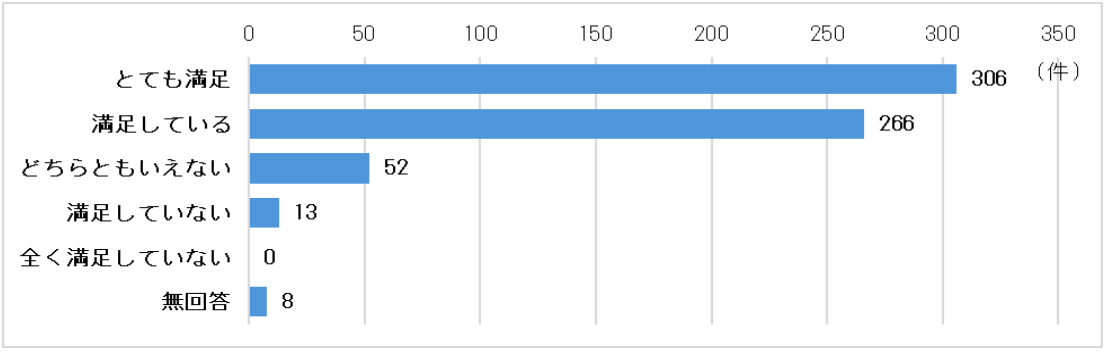
5 アンケート回答者の区内居住期間



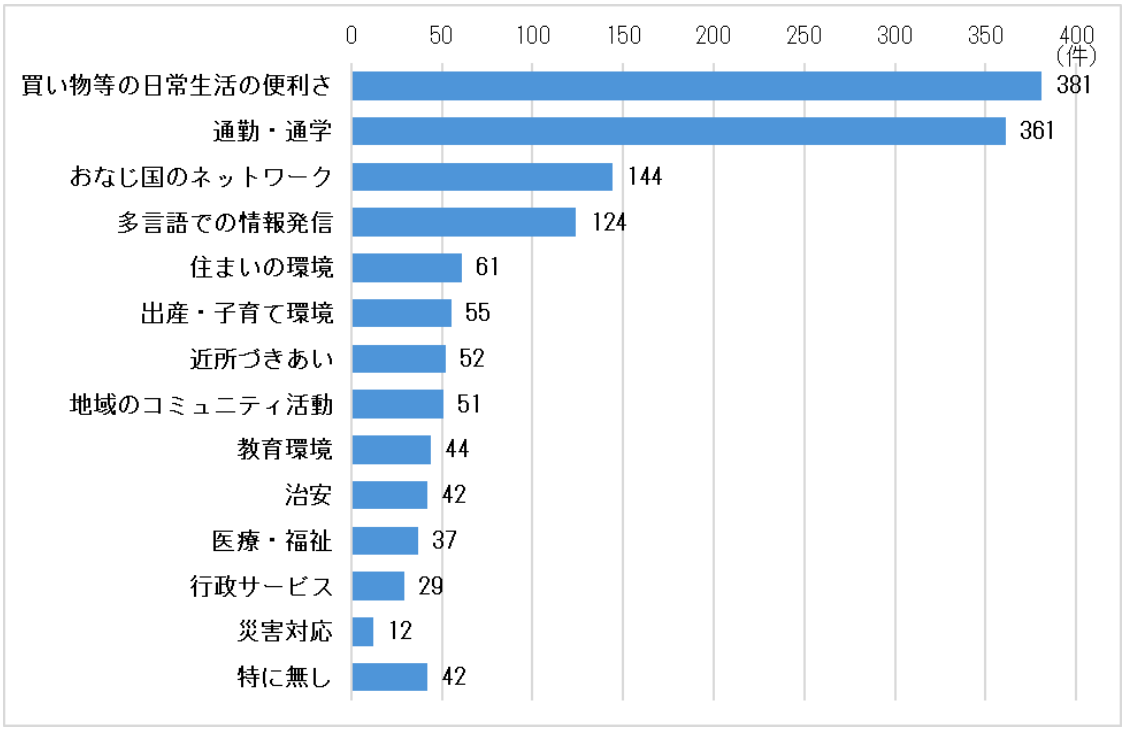
6 豊島区に住み始めた理由（複数選択可）



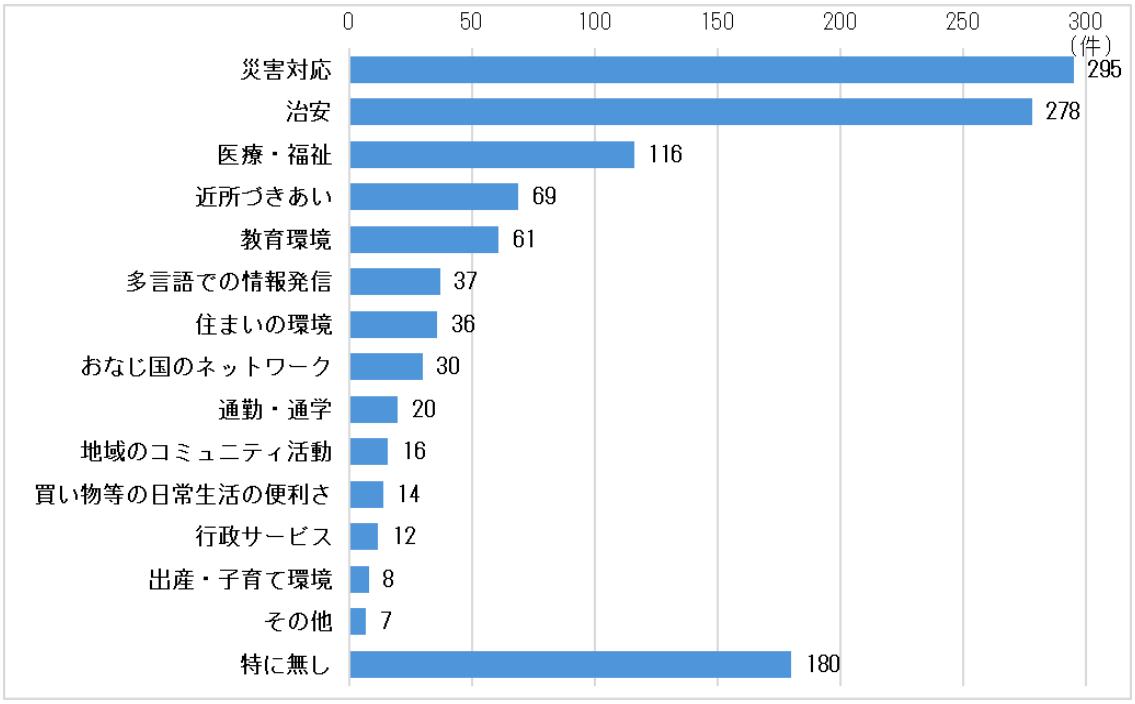
7 豊島区での生活満足度（どれか一つ選択）



8 豊島区の良いと思うところ（複数選択可）



9 豊島区の悪いと思うところ（複数選択可）

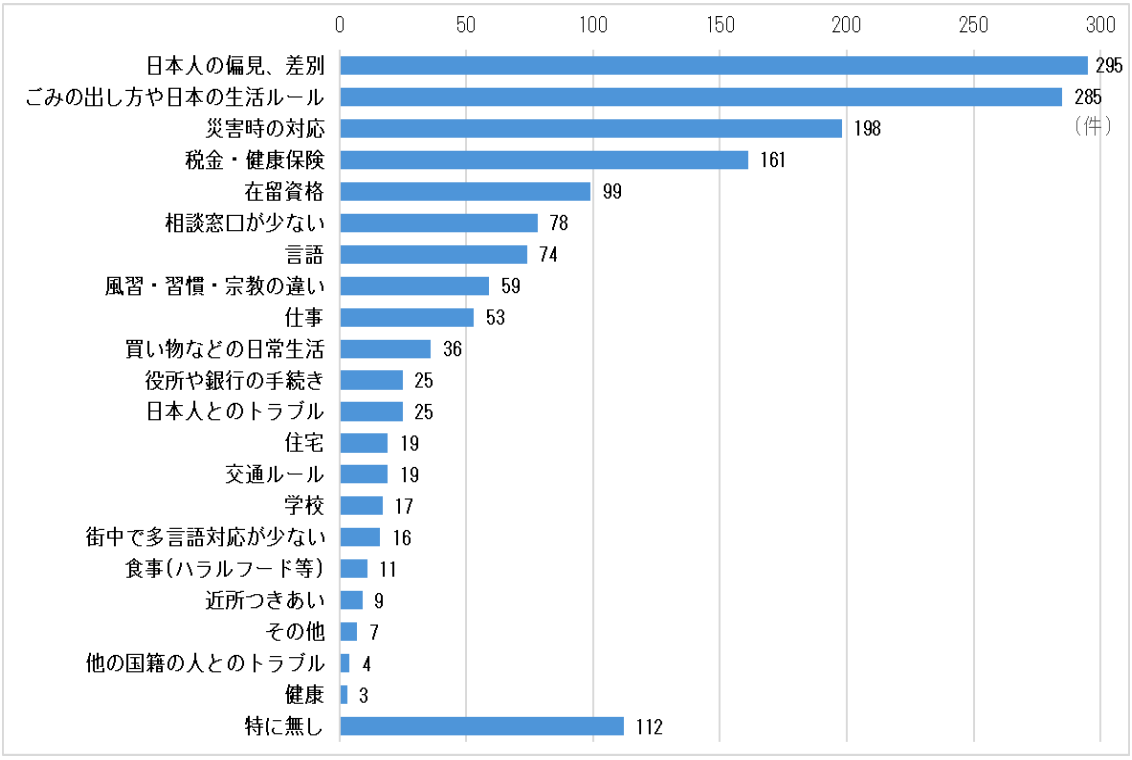


〇その他

・家賃が高い（３件）　・働くところが少ない（２件）

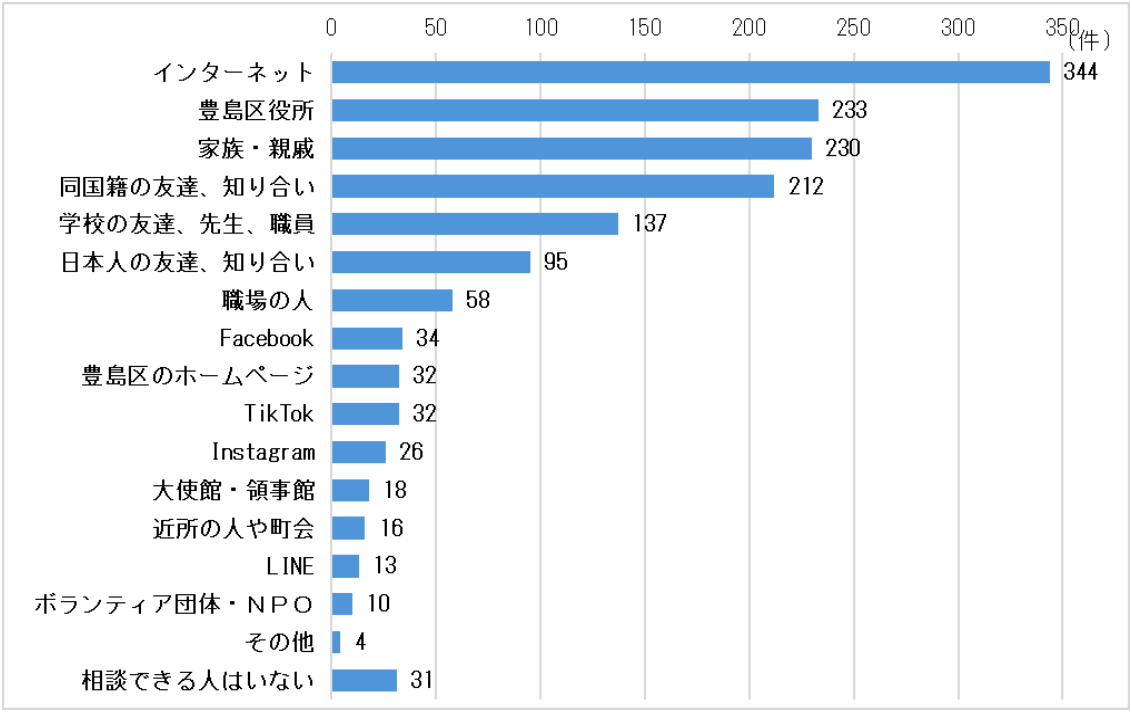
・税金（１件）　・街が汚い（１件）

10 日常生活での困りごと（複数選択可）



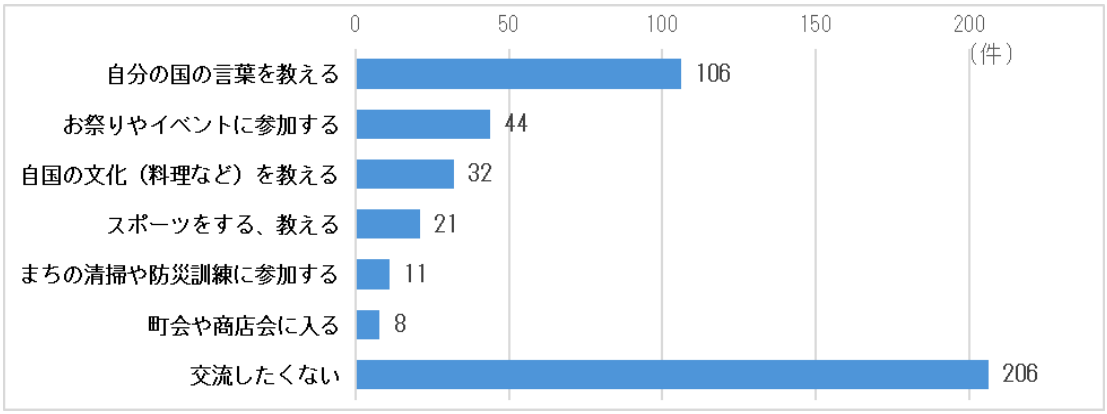
○その他　・家賃が高い（６件）　・薬が高い（１件）

11 困りごとの相談先、調べ方（複数選択可）

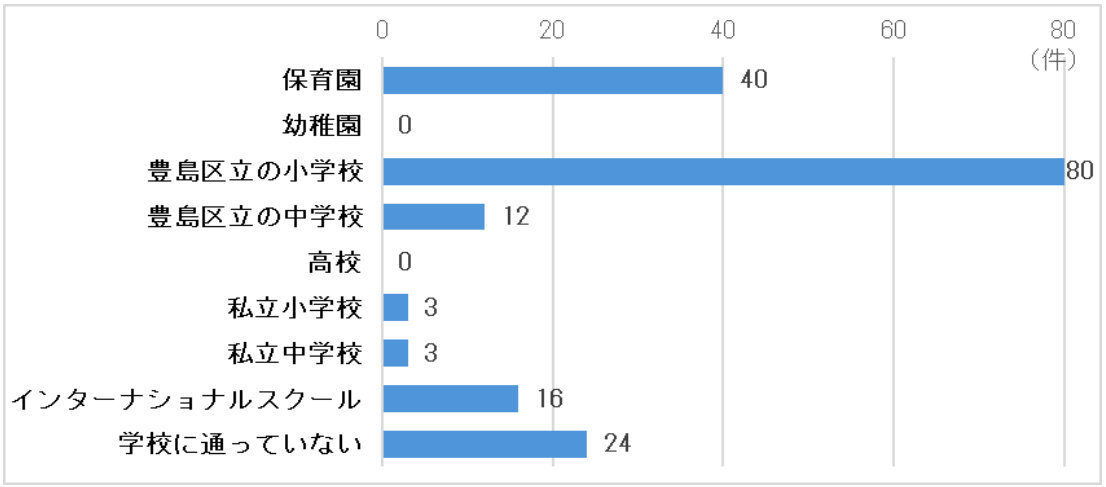


○その他　・WeChat で調べる（４件）

12 日本人との交流意向（複数選択可）

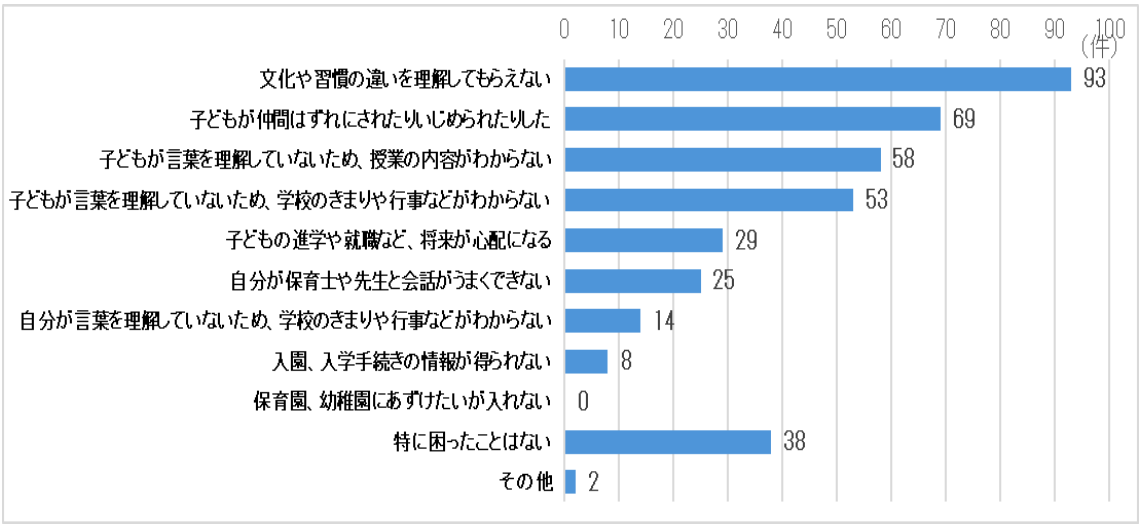


13 子どもの就学状況（18 歳以下の子どもがいる 156 名が回答）（複数選択可）



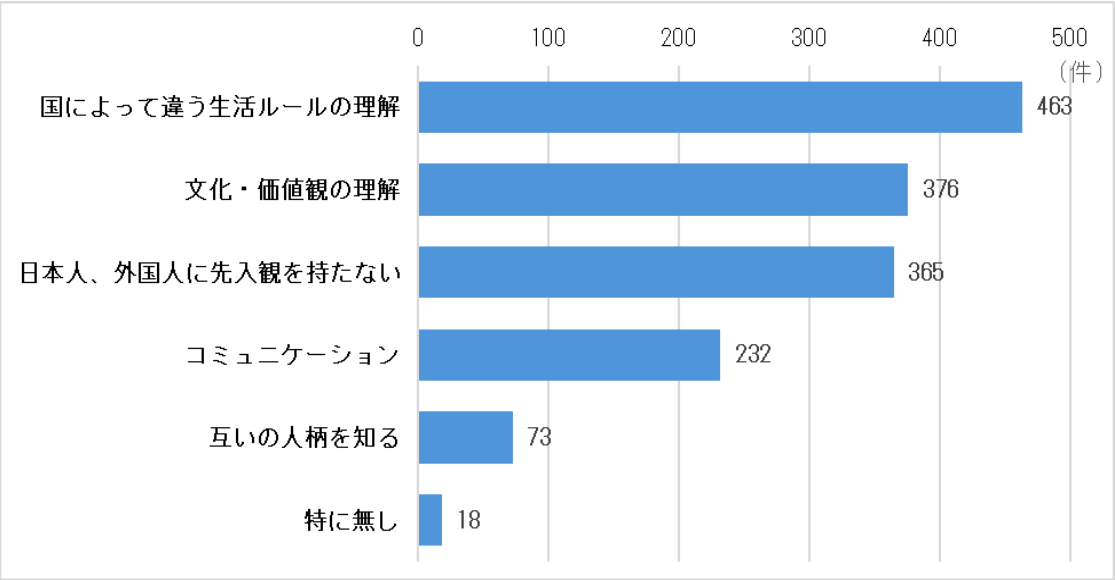
14 子育て・教育での困りごと（18 歳以下の子どもがいる 156 名が回答）

（複数選択可）

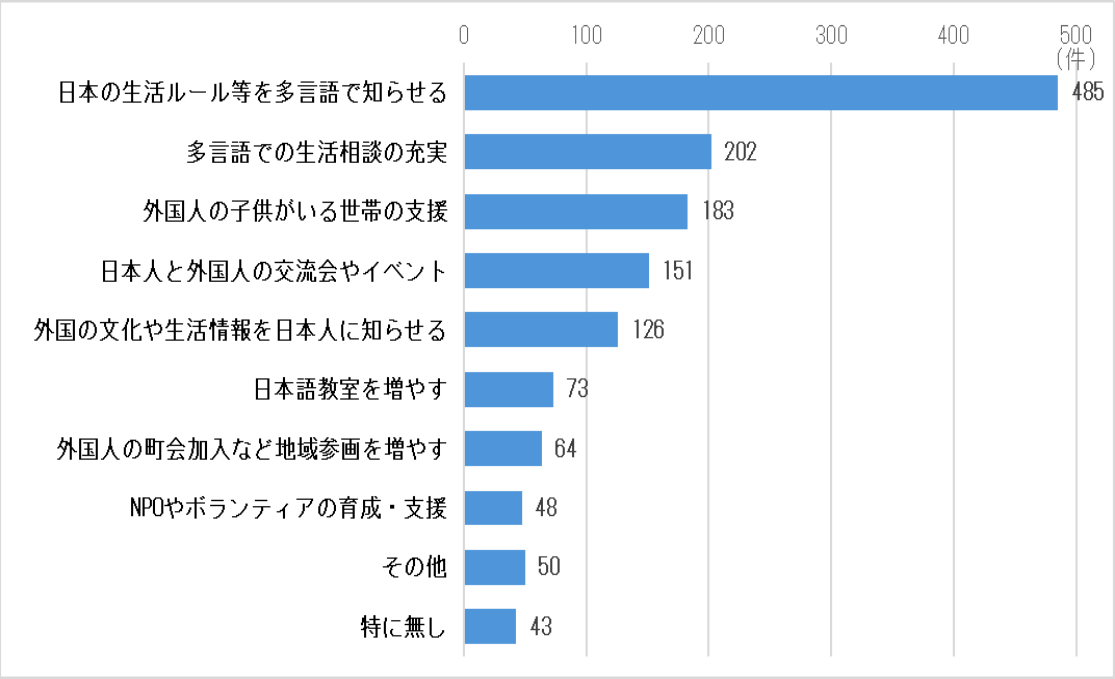


〇その他　・問題無しで、大塚に生まれてからずっと日本の学校に行っています

15 地域で日本人と外国人が暮らすうえで大切と考えること（複数選択可）



16 豊島区が力を入れるべき施策（複数選択可）



○その他

・仕事を紹介する（２５件）
・在留資格手数料の負担を軽くする（２０件）
・差別をやめてほしい（２件）

３　アンケート結果による「多文化共生」の課題（３つの壁）

	日本人	外国人
言葉の壁	○　地域活動等で外国人と会話する際、日本語が通じないという認識が一定数ある ・「外国人に日本語が通じない」ことが課題の上位に挙げられる ・「生活に必要な最低限の日本語を学ぶ」や「挨拶等の声がけ」が外国人に望むことの上位に挙げられる	○　日本語が日常会話レベル以上できると認識している外国人が約8割 ・自身の日本語会話レベルを「日本語で自由に会話できる」「日本語で日常会話ができる」と評価する人が８割を超えている
	○　多言語対応への要望は高い ・区が今後力を入れるべき施策として「日本の生活ルール等を多言語で知らせる」が最上位に挙げられる	○　多言語対応への要望は高い ・区が今後力を入れるべき施策として「日本の生活ルール等を多言語で知らせる」が最上位に挙げられる
生活の壁	◆　生活ルールに対する問題意識が大きい ・「ゴミの出し方や騒音、税等の日本の生活ルールが守られない」ことが課題の最上位に挙げられ、外国人に望むことも「ゴミ出しや日本の生活ルールを守る」が最上位である ・地域で日本人と外国人が暮らすうえで大切なこととして「コミュニケーション」・「国ごとの生活ルールの相互理解」という意見が多い	◆　日本の生活ルールに困っている外国人が多い ・日常生活の困りごととして「ゴミの出し方や日本の生活ルール」が最上位に挙げられ、「災害時の対応」や「税金・健康保険」も困りごととしての意見が多い ・地域で日本人と外国人が暮らすうえで大切なこととして「国によって違う生活ルールの理解」が最上位に挙げられる

	◆ 地域のお祭りや防災訓練等へ参加してほしい意向が多い ・外国人に望むこととして「地域の防災訓練や清掃活動への参加」「盆踊りなど地域の祭りへの参加」が挙がっている。	◆ 災害時の対応や治安に不安を抱える外国人が多い ・日常生活の困りごととして「災害時の対応」が上位に挙げられる。 ・豊島区の悪いところとして「災害対応」「治安」が上位１・２位を占めている。
意識の壁	■ 外国人と関わる機会が少ない ・地域では日常の中で、外国人と関わることが無いという回答が約半数を占めている ・外国人との交流に関する取組みは「言語」や「居住実態の把握」等、課題も多い	■ 日本人との関わりに困っている外国人が多い ・日常生活での困りごとでは「日本人の偏見や差別」が上位に挙げられる ・ 地域で日本人と外国人が暮らすうえで大切なことでは「日本人、外国人に先入観を持たない」という意見が多い
	■ 町会･商店会加入や交流等に対する取組みの推進が必要 ・他町会の効果的な取組事例やノウハウの共有が必要 ・町会や商店会加入の必要性やメリットのわかりやすい周知	■ 交流に対して消極的 ・「日本人との交流」に対しては消極的な意識が半数を占める

４　「多文化共生」の推進に向けた今後の取組み

コミュニケーション支援　＝「言葉の壁」解消に向けた取組み

（1）やさしい日本語＆多言語による分かりやすい情報提供

■「やさしい日本語」のさらなる普及と活用推進のためハンドブックを作成

■庁内情報のほか、国・東京都・関係機関等の情報を集約した一元的な情報提供

（2）日本語を母語としない子ども、保護者への支援

■多文化キッズサロンや TADAIMA 等を拠点、多文化キッズコーディネーターを核とした学習支援や相談、地域交流等の実施

生活支援　＝「生活の壁」解消に向けた取組み

（1）アウトリーチによる日本の生活ルール等の周知

■外国人コミュニティや支援団体と連携し、外国人が多く集まる場所でごみの出し方や騒音、たばこ等に関する生活ルールや防災知識等についての講座を実施

（2）新しい生活ルール動画の作成と効果的な情報発信

■短時間で直感的に生活ルール伝える動画の作成

■大学や各種専門学校、外国人支援団体、影響力・拡散力の高いキーパーソンやインフルエンサーと連携した情報発信

（3）外国人相談の対応力向上

■複合的な要素を持つ相談に対応するため、庁内各部局（区民部・総務部・福祉部・健康部・子ども家庭部・教育部など）や外国人支援団体等と連携したケーススタディ勉強会の実施

意識醸成・交流促進　＝「意識の壁」解消に向けた取組み

（1）多文化共生意識の醸成

■コミュニティ大学との連携による生活の中での多文化共生について自ら調べ・考える区民の主体的活動の支援

（2）地域社会との交流促進

■区民ひろば等で各国の文化や飲食文化をテーマにした交流イベントの実施

■スポーツ団体や文化団体と連携した日本文化体験機会の充実

参考：多文化共生関連事業一覧（R8 年度時点）

事業名	1．安全・安心	2．子育て・教育	3．健康・福祉	4．文化	5．産業・観光	6．環境	7．まちづくり	その他	担当部
1．多言語による支援、情報提供									
労働相談、人権相談等パンフレット	○								政策経営部
庁舎案内パンフレット								○	総務部
多言語での生活情報動画	○	○	○	○	○	○	○		区民部
税制度周知チラシ								○	
中国語での税相談								○	
中国語での国民健康保険相談								○	
ベトナム語での国民健康保険相談								○	
窓口多言語通訳サービス								○	
外国語対応相談員による税納付案内								○	
転出外国籍住民への国民年金手続き案内								○	
外国籍住民への国民年金に手続きの多言語対応								○	
資源分別回収パンフレット						○			環境清掃部
年末年始資源回収・ごみ収集のお知らせ						○			

「スーツケース不法投棄禁止」ポスター・チラシ						○			環境清掃部 都市整備部
外国人観光客向け冊子					○				産業観光部
公衆浴場パンフレット					○				
伝統工芸保存会紹介冊子の多言語化経費補助					○				産業観光部
多言語翻訳機を活用した区立保育園の多言語化		○							子ども家庭部
子ども食堂ネットワークのリーフレット		○	○						
自転車安全利用パンフレット	○						○		都市整備部
IKEBUS の多言語対応							○		
区立小・中学校・幼稚園でのテレビ電話通訳		○							教育部
２．デジタル技術を活用した支援・情報提供									
ホームページの自動翻訳システム	○	○	○	○	○	○	○		政策経営部
外国人向け生活情報サイトの提供	○	○	○	○	○	○	○		
ホームページの「やさしい日本語」での情報発信	○	○	○	○	○	○	○		
多言語通訳サービス事業	○	○	○	○	○	○	○		総務部
税制度周知動画の作成								○	区民部
多言語対応による、ごみ分別アプリの運用						○			環境清掃部
多言語翻訳機による路上喫煙・ポイ捨て防止対策						○			
豊島区伝統工芸保存会ホームページの改修					○				産業観光部

図書館席管理システムの英語対応				○					教育部
３．相談支援・案内									
外国人相談窓口	○	○	○	○	○	○	○		政策経営部 区民部
外国人区民に係る通訳業務	○	○	○	○	○	○	○		
窓口発券機の多言語対応								○	区民部
在留外国人のための情報パンフレット設置・配布	○	○	○	○	○	○	○		
外国人在留マニュアル設置・配布	○	○	○	○	○	○	○		
出国命令制度に係るリーフレット設置・配布	○								
児童相談所での外国籍住民通訳業務・相談		○							子ども家庭部
４．生活支援									
証明書発行機の操作案内								○	区民部
住民票異動等に係る手続き確認シートの配付								○	
マイナンバーカードに関する案内文								○	
国民健康保険のしおりの翻訳			○						
外国人向け国民健康保険納付勧奨			○						
ウクライナ避難民支援	○								
多言語対応による wi-fi アクセスポイントの設置					○				産業観光部
こども救急医療、休日診療所案内の多言語化			○						健康部

日本語学校での結核健診		○	○						保健所
行政手続等の同行支援		○	○						子ども家庭部
５．子育て・教育支援									
母子健康手帳の多言語化		○	○						健康部
母子手帳アプリの多言語対応及び運用		○	○						
乳幼児健診		○	○						健康部
父親向け手帳を活用した男性の育児支援		○							子ども家庭部
入学手続き案内多言語化		○							教育部
就学援助案内多言語化		○							
外国人学校在籍児童・生徒保護者への補助金交付		○							
外国籍児童・生徒保護者への就学案内と状況調査		○							
子どもスキップ案内、学童クラブ申請の多言語化		○							
日本語理解が十分でない児童・生徒の日本語指導		○							
６．日本語学習支援									
日本語サークルの紹介・支援		○		○					文化スポーツ部
外国語ボランティアによる通訳、翻訳					○				産業観光部
図書館資料の多言語化				○					教育部
７．防災対策									
防災パンフレットの多言語化	○								総務部

救援センター、避難場所等の多言語表示	○								
アルファ化米の作り方説明の外国語表記	○								
外国人区民向け防災啓発	○								
犬・猫の飼い方・ペットの災害対策	○		○						健康部
８．交流・区民活動支援									
区民ひろばでの異文化交流事業	○			○					区民部
外国人留学生の着物着付け体験				○					文化スポーツ部
国際交流イベントへの補助金交付					○				産業観光部
自転車の海外譲与の実施						○			都市整備部
使用済ランドセルの海外譲与の実施						○			教育部
ネイティブ指導助手の活用		○							
９．暮らしやすい環境の整備									
庁内案内板								○	総務部
芸術文化劇場関係事業				○					文化スポーツ部
路上喫煙及びポイ捨て禁止ポスター、路上シール						○			環境清掃部
多言語化されたごみ収集日案内看板の設置						○			
不法投棄等警告シール						○			

豊島区における多文化共生に関する
アンケート調査等報告書

令和８年１０月発行

豊島区　区民部　多文化共生課